

福島県立医科大学

第15回 甲状腺検査専門委員会診断基準等検討部会 次第

日時：平成28年1月24日（日）13:00～16:00

場所：コンベンションルームAP東京丸の内 H+I室

1 開 会

2 挨拶

福島県立医科大学放射線医学県民健康管理センター
副センター長 山下 俊一

3 議 事

【報 告】

- (1) 第14回甲状腺検査専門委員会診断基準等検討部会 概要記録
- (2) 第21回検討委員会（H27.11.30開催）資料
- (3) 県内・県外検査機関一覧表

【議 題】

- (1) 第22回検討委員会（H28.2.15開催）甲状腺検査部門資料（案）について
- (2) 検査結果の判定基準について
- (3) 手術症例について

4 その他

5 閉 会

配布資料

第15回甲状腺検査専門委員会診断基準等検討部会 次第
第15回甲状腺検査専門委員会診断基準等検討部会 名簿
第15回甲状腺検査専門委員会診断基準等検討部会 座席表

【報 告】

報告1 第14回甲状腺検査専門委員会診断基準等検討部会 概要記録
報告2 第21回検討委員会（甲状腺検査部門）資料
報告3 県内・県外検査機関一覧表

【議 題】

議題1 第22回検討委員会（甲状腺検査部門）資料（案）（回収資料）

第15回 甲状腺検査専門委員会診断基準等検討部会 名簿

【委員】

	所属機関	職	氏名	出欠
1				○
2				×
3				○
4				×
5				○
6				○
7				×
8				○
9				○
10				○
11				×
12				○
13				○
14				○
15				○
16				○
17				○
18				×
19				○
20				×
21				○

※50音順にて作成（敬称略）

【協力委員】

	所属機関	職	氏名	出欠
1				○
2				○
3				○
4				○
5				○

※50音順にて作成（敬称略）

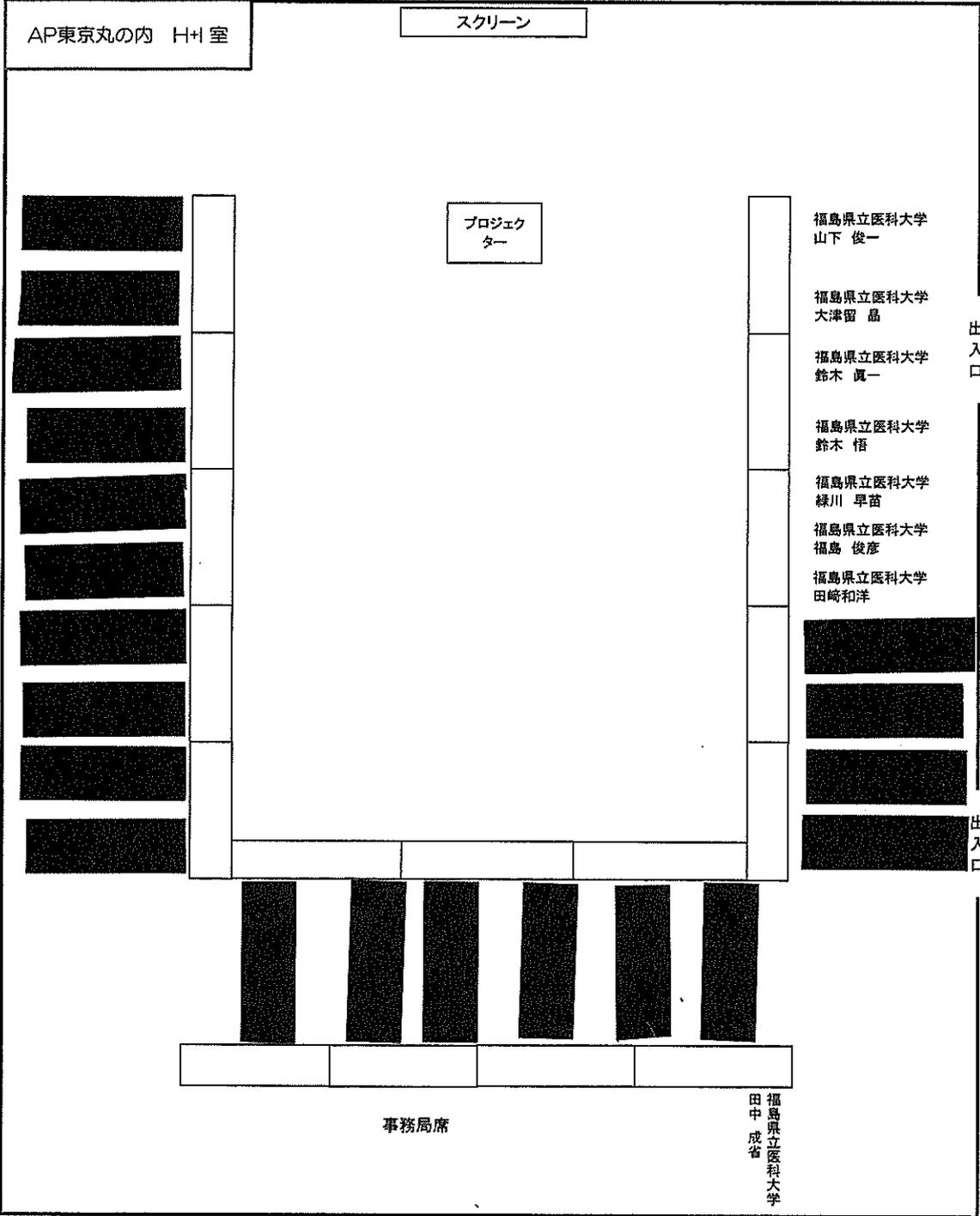
【福島県立医科大学 関係教職員】

	所属機関	職	氏名	出欠
1	福島県立医科大学	国立大学法人長崎大学理事 福島県立医科大学副学長 放射線医学健康管理センター副センター長	山下 俊一	○
2	福島県立医科大学	放射線健康管理学講座 主任教授 放射線医学県民健康管理センター 甲状腺検査部門 部門長	大津留 晶	○
3	福島県立医科大学	甲状腺内分泌学講座 主任教授	鈴木 真一	△
4	福島県立医科大学	臨床検査医学講座 主任教授 放射線医学県民健康管理センター 甲状腺検査推進室 副室長	志村 浩己	×
5	福島県立医科大学	甲状腺内分泌学講座 教授 放射線医学県民健康管理センター 甲状腺検査推進室 室長	鈴木 悟	○
6	福島県立医科大学	放射線健康管理学講座 准教授 放射線医学県民健康管理センター 甲状腺検査推進室 室長	緑川 早苗	○
7	福島県立医科大学	甲状腺内分泌学講座 准教授 放射線医学県民健康管理センター 甲状腺検査推進室 副室長	福島 俊彦	△
8	福島県立医科大学	病理病態診断学講座 准教授	田崎 和洋	○
9	福島県立医科大学	放射線医学県民健康管理センター 広報推進室 室長 特命教授	田中 成省	○

（敬称略）

【福島県立医科大学事務職員】

1	福島県立医科大学	放射線医学県民健康管理センター 甲状腺検査室 室長	黒澤 涼一	○
2	福島県立医科大学	放射線医学県民健康管理センター 甲状腺検査室 副室長	小林 孝	○
3	福島県立医科大学	放射線医学県民健康管理センター 甲状腺検査室 主査	小泉 潔	○
4	福島県立医科大学	放射線医学県民健康管理センター 甲状腺検査室 主任医療技師	佐藤 ゆかり	○
5	福島県立医科大学	放射線医学県民健康管理センター 甲状腺検査室 主任医療技師	大石 学	○
6	福島県立医科大学	放射線医学県民健康管理センター 甲状腺検査室 主事	坂本 亮	○



第 14 回甲状腺検査専門委員会診断基準等検討部会 概要記録

日時：平成 27 年 11 月 3 日（火）13：00～15：00

場所：コンベンションルーム A P 東京八重洲通り 13 階 A 室

【出席者】

[委員]

[福島県立医科大学関係委員] 山下副センター長、大津留部門長、鈴木（悟）室長、緑川室長、志村副室長、福島副室長、鈴木（眞）主任教授、橋本主任教授、田中特命教授、岡崎助手

[事務局] 黒澤室長、小林副室長、小泉主査、大石主任医療技師、佐藤医療技師、坂本主事

[記録作成] 小泉主査、坂本主事

1 報告

(1) 第 13 回甲状腺検査専門委員会診断基準等検討部会 概要記録

委員より前回記録について説明。

(2) 第 20 回検討委員会（H27.8.31 開催）資料

委員より前回開催資料について説明。

(3) 病理診断コンセンサス会議報告

委員より病理診断コンセンサス会議開催結果について報告。

(4) 県内・県外検査機関一覧表

委員より 10 月 31 日現在の県内県外検査機関の締結状況について説明。

10 月 31 日現在で県内検査機関は 32 機関と協定締結、県外検査機関は 99 機関と協定締結。

2 議題

(1) 第 21 回検討委員会（H27.11.30 開催）甲状腺検査部門資料（案）について

委員より第 21 回検討委員会資料（案）について説明。

検査期間について、第 20 回検討委員会で検討いただいた結果を踏まえ、対象者が 20 歳を超えるまでは 2 年ごと、それ以降は 25 歳、30 歳等の 5 歳ごとの節目健診で実施することとなった。

一次検査については学校世代の受診率が高く、18 歳以上の受診率が低い傾向が続いている。一部表の作りを修正したほか、受診者数等を 9 月 30 日現在の数値に更新した。

【意見等】

・先行検査に比べて、悪性（疑い）者の外部被ばく線量が一見やや高い方に分布しているように見えるが、これは線量が高い地域から順に検査をしているからと思われる。

・本格検査での悪性（疑い）者が 2015 年 9 月 30 日までのまとめで 39 名という状況をどのように解釈すべきか、小児の甲状腺がんの自然史はわかっていないので、よく検討する必要

がある。

・先行検査で本来悪性と診断されてもよかった人がそのとき診断されずに、本格検査で診断されて本格検査分として集計されているということはないのか。

→39名について確認したところ、前回一次検査を受けていない方はいない。また、画像確認の結果、先行検査の一次検査で結節性病変がある人が一部にいるが、前回の場所とは違う場所で結節が見つかるなど、前回の検査で、明らかに診断すべき例を診断しえなかった例はないと考えられる。

・先行検査で二次検査が必要だが受診しなかった人、また逆に本格検査では二次検査が不要になった方（A判定になった方）などの件数は把握しているか。

→前者について、手元の資料で先行検査の二次検査対象者 2,294 名のうち 2,108 名 (91.9%) は受診しているが、約 180 名は二次検査を未受診である。それらの方には電話や手紙で受診勧奨行ってきた。未受診者のほとんどは念のための二次検査と考えられる所見で、例えば二次検査を受診しなくても本格検査の一次検査を受け、問題ないと判断される人が多い。その方々は、受診勧奨終了としている。ただし一部には二次検査をできれば受けた方がよいと思われる方で、二次検査にも本格検査にも来ていない人がいるので、それらの未受診者については引き続き受診勧奨をしている。

→後者について先行検査で B 判定となって本格検査で A 判定となった割合は資料のとおりであるが、実際に結節が消えたような方もある頻度でおられる。それがどれだけいるかということについて、分析はこれからである。

○修正、追記等意見なし。

(2) 手術症例について

手術症例は、本格検査分で前回検討委員会報告分から 9 月 30 日現在まで 9 例追加。

(3) 平成 28 年度より、一次検査同意書、一次検査結果通知書の見直しについて

委員より、次年度からの 3 回目の検査開始に伴い検討している一次検査同意書、一次検査結果通知書の見直しの概要について説明。

[一次検査同意書の見直し]

・同意書未提出の方は検査を受けたくないのか、たまたま書類を見ておらず返送がないのかわからない状況で、追加検査などのお知らせを送付し続けている。また、検査を希望していない対象者あるいはしっかり説明を聞けば希望しない対象者に対し、学校検査での同意書のとりまとめをお願いすると、半強制的な検査となり本人、保護者に対する同意取得方法としては問題であり、さらに学校にも迷惑をかけることとなり支障がでている。

→対象者から同意・不同意の回答をもらった上で検査を実施し、不同意の方へのお知らせ送付の希望を確認する方式としたい。

・前回の検討委員会で、甲状腺超音波スクリーニングは、現在推奨されているがん検診ではなく、メリット・デメリットをしっかりと説明した上で、あくまで希望者に対しての検査であるという説明をきちんとお知らせに載せるべきとの指摘があった。

→検査を受けることのメリット・デメリット等を同意書の説明に記載。

[一次検査結果通知書の見直し]

- ・ 現行の 23 パターンから 4 パターンに変更。
- ・ B 判定の方に対し、返信用はがきで二次検査受診希望、保険診療受診状況を確認。
- ・ 直近 2 回分の検査結果が分かるような表を作成。
- ・ びまん性甲状腺疾患が疑われる方で、判定委員会で受診勧奨が必要と判断された方について、この結果通知とは別にびまん性疾患に対する受診勧奨の通知を同封。

【意見等】

・ この検査は強制ではないため、検査を受けたくない人、お知らせが欲しくない人への配慮が必要というのは当然の対応。

・ 検査のデメリットとして過剰診断という表現が一般の方にとって理解しにくいので、別な表現に改めてはどうか。

→実際のお知らせには過剰診断ということばを直接的には使わず、わかりやすい表現で作成予定。

・ 今後は不同意の方でお知らせ希望をしない方には送付しないことだと思うが、仮に両親などの保護者が検査を拒否していて、本人が成長して自分の意思で受診を希望した場合に、検査に関する情報を知るルートは確保されているのか。

→基本的に対象者が成人になったら、もう一度お知らせを送付する方向で検討している。また、16 歳以上の対象者の方については本人の意思を尊重していただけるような記載を検討し、途中で希望が変更になった場合などにも対応できるよう工夫する。

・ 二次検査の希望確認のはがきにはマスクをするなど個人情報の取扱には留意する。

・ この同意はコホート調査研究への参加の意思を確認するものではないため、今後コホート研究として進める場合には、同意の取得の方法については仕切り直しが必要ではないか。

・ 結果通知のパターンを 23 から 4 パターンにしても、前回結果など詳細な情報が入っているのでよいと思われる。

・ 検査結果について電話で問合せが来たときの対応はどのようになっているか。

→現在は検査の予約変更等や、検査結果の問合せ等の窓口が全て一本になっているため、医学的な説明が必要な方向けの専用ダイヤルを現在準備中である。今後は、そちらにお電話いただき、こちらからコールバックすることを検討している。

→ご心配があって医師からのコールバックが必要な例は、現在 2 日に 1 本程度の入電。説明ブースを始めてから、若干増えてきた。専用ダイヤルが準備出来次第、積極的に学校での説明会等でアナウンスすることで問合せの件数も増えることを想定し、準備を進めているところ。

なお、報道等を見て不安を感じる方は徐々に少なくなっている印象。

○同意書、結果通知ともに本案にて修正として了承。

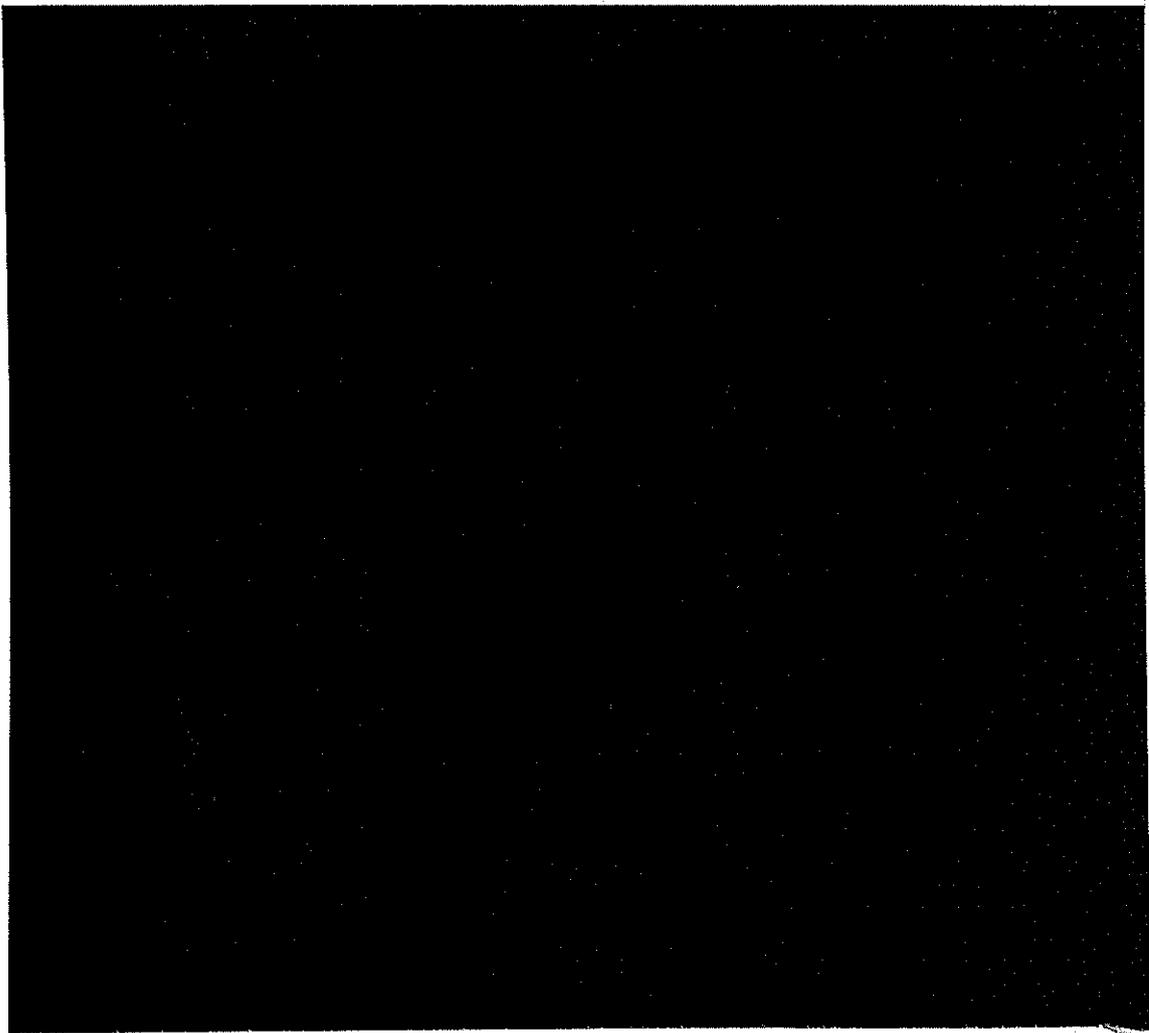
(4) 検査結果の判定基準について

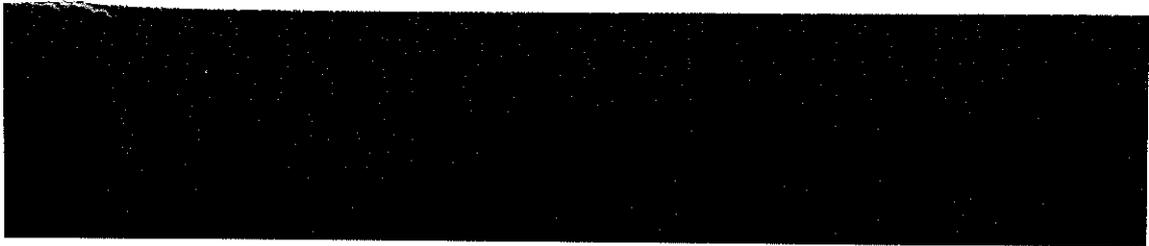
委員より、一次検査結果の判定基準の変更について提案。

今後一次検査の受診率が減っても年齢が上がるにつれ B 判定が多くなることが想定される。B 判定のほとんどは臨床的には問題ないものであるが、B 判定となった方は放射線災害下の健診ということで、検査が必要以上に不安をもたらすことも多いと考えられる。またがんの場合も、本当に早期発見早期治療のメリットがあるかは、一部の症例を除き分からないという考え方も十分できる。そのような状況であり、今の B 判定の基準をどのようにすべきかということを議論したい。

- ・先行検査で B 判定結節に対する悪性（疑い）の割合は約 5%程度で、10.1mm 以上の結節がやや多い。
- ・一方、本格検査で B 判定結節に対する悪性（疑い）の割合は約 4%程度で、10mm 以下の結節が相当多い。
- ・のう胞内結節の割合は結節全体のうち概ね 30~35%程度で、一方、悪性は 2 例、2%以下である。のう胞内結節のほとんどは 10mm 以下で結節部分が 5mm 以下である。そのため、のう胞内結節を充実性結節と同様の基準で判定することについて、御意見を伺いたい。

【意見等】





○今後も継続審議とする。

3 その他

・100名を超える乳頭癌症例の中に、髄様癌や濾胞癌が1例もないことについてはいかがか。
→濾胞性腫瘍（濾胞癌）については、時間が経過しないと分からないことも多く、腫瘍径の増大や超音波所見で手術適用を判断するため、検診でのスクリーニングよりは診療の中でのフォローアップにより診断あるいは治療が判断されていくことになると考えられる。
→髄様癌については、すでに診療で把握されている例を除けば、年齢的にまだ少ない可能性が高く、中年以上になれば検診から診療へ移行した中で、発見される可能性は高まってくると推定される。健診でカルシトニンを測定することについては以前に議論され、行わないことが検討された。

○次回の開催日程については別途調整予定。

県民健康調査「甲状腺検査（本格検査）」実施状況

I 調査概要

1. 目的

子どもたちの健康を長期に見守るために、現時点での甲状腺の状態を把握するための一回目の検査（先行検査）に引き続き、甲状腺の状態を継続して確認するための検査（本格検査）を実施している。

2. 対象者

先行検査における対象者（平成4年4月2日から平成23年4月1日までに生まれた福島県民）に加え、本格検査では平成23年4月2日から平成24年4月1日までに生まれた福島県民にまで拡大して検査を実施している。

3. 実施期間

平成26年4月2日から検査を開始し、平成26年度及び平成27年度の2か年で全ての対象者に検査を実施している。

その後は、対象者が20歳を超えるまでは2年ごと、それ以降は25歳、30歳等の5歳ごとの節目健診により、長期にわたり検査を実施する。ただし、25歳時の検査までは5年以上空けないこととする。

4. 実施機関

福島県から委託を受けた福島県立医科大学が、福島県内外の医療機関等と連携して実施している。

一次検査については、対象者の利便性を考慮し、県内各地の医療機関でも検査が受診できるよう調整を進めており、平成27年9月30日現在、協定を締結した30検査実施機関において検査が可能となっている。

また、福島県外の検査実施機関については、平成27年9月30日現在、全都道府県計99の検査実施機関と協定を締結している。

二次検査については、県内では平成25年7月から郡山市及びいわき市の2か所、平成26年8月からは会津若松市の1か所の検査実施機関において実施しており、県外でも平成25年11月から検査を開始し、平成27年9月30日現在、28か所の検査実施機関において検査が可能となっている。

5. 検査方法

(1) 一次検査

超音波画像診断装置により甲状腺の超音波検査を実施。

なお、検査の結果は、以下の基準により複数の専門医により判定している。

(i) A判定：A1、A2判定の場合は次回（平成28年度以降）の検査まで経過観察としている。

(A1) 結節やのう胞を認めなかった場合。

(A2) 5.0 mm以下の結節や20.0 mm以下ののう胞を認めた場合。

(ii) B判定：B判定の場合は二次検査を実施している。

5.1 mm以上の結節や20.1 mm以上ののう胞を認めた場合。

なお、A2 の判定内容であっても、甲状腺の状態等から二次検査を要すると判断した方については、B 判定としている。

(iii) C 判定：C 判定の場合は二次検査を実施している。

甲状腺の状態等から判断して、直ちに二次検査を要する場合。

(2) 二次検査

一次検査の結果、B 判定または C 判定となった場合は、二次検査の対象となる。二次検査では、詳細な超音波検査、血液検査及び尿検査を行い、必要に応じて穿刺吸引細胞診を実施する。早期に診察が必要と判断した方については優先的に二次検査を実施する。

(3) 検査の流れ

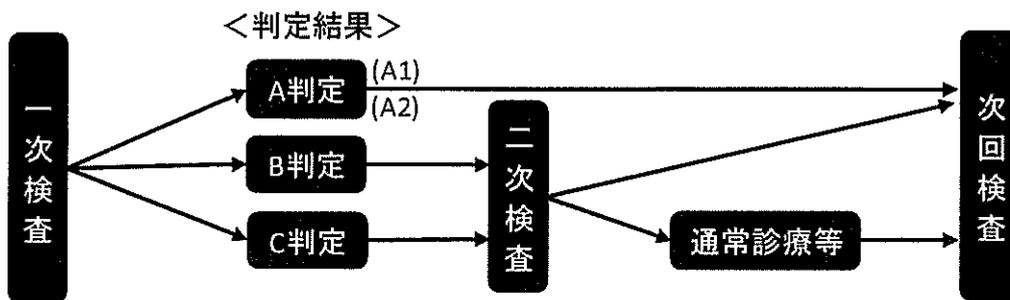


図 1. 検査の流れ

6. 実施対象年度別市町村

平成 26 年度及び平成 27 年度の各実施対象市町村は次のとおり。

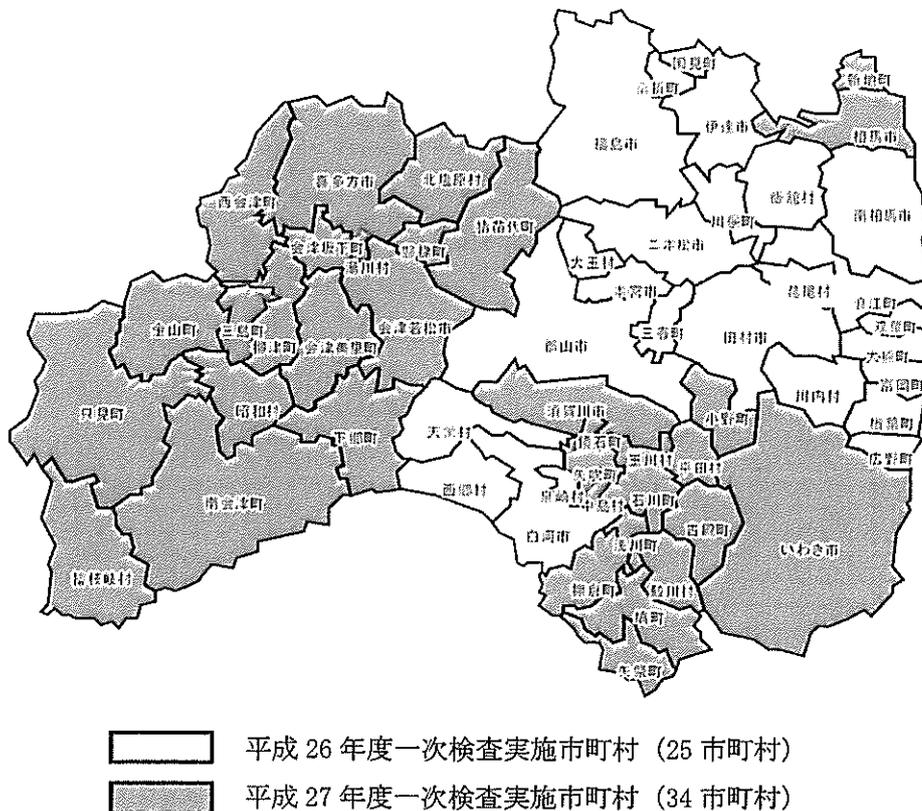


図 2. 実施対象年度別市町村

II 調査結果概要（平成27年9月30日現在）

1. 一次検査結果

(1) 一次検査実施状況

平成26年4月2日から検査を開始し、平成26年度の25市町村に加え、平成27年度は34市町村の計59市町村379,952人（平成27年9月30日現在）を対象として、199,772人（52.6%）の検査を実施した。※^{1,2}

そのうち、182,547人（91.4%）の受診者について検査結果が確定し、結果通知を発送している。※³

検査結果はA判定（表1のA1及びA2判定）の方が181,064人（99.2%）、B判定の方が1,483人（0.8%）、C判定の方は0人であった。

表1. 一次検査進捗状況

平成27年9月30日現在

	対象者数 (人) ア	受診者数(人)		判定率 (%) ウ(ウ/イ)	結果判定数(人)			
		受診率 (%) イ(イ/ア)	うち県外 受診		判定区分別内訳(割合(%))			
					A		二次検査対象者	
					A1 エ(エ/ウ)	A2 オ(オ/ウ)	B カ(カ/ウ)	C キ(キ/ウ)
平成26年度 実施対象市町村計	216,793	152,907 (70.5)	9,758	151,410 (99.0)	63,131 (41.7)	87,068 (57.5)	1,211 (0.8)	0 (0.0)
平成27年度 実施対象市町村計	163,159	46,865 (28.7)	587	31,137 (66.4)	11,854 (38.1)	19,011 (61.1)	272 (0.9)	0 (0.0)
合計	379,952	199,772 (52.6)	10,345	182,547 (91.4)	74,985 (41.1)	106,079 (58.1)	1,483 (0.8)	0 (0.0)

表2. 結節・のう胞の人数・割合

平成27年9月30日現在

	結果確定数(人) ア	アに対する結節・のう胞の人数(割合(%))			
		結節		のう胞	
		5.1mm以上 イ(イ/ア)	5.0mm以下 ウ(ウ/ア)	20.1mm以上 エ(エ/ア)	20.0mm以下 オ(オ/ア)
平成26年度 実施対象市町村計	151,410	1,207 (0.8)	945 (0.6)	2 (0.0)	87,453 (57.8)
平成27年度 実施対象市町村計	31,137	270 (0.9)	147 (0.5)	2 (0.0)	19,116 (61.4)
合計	182,547	1,477 (0.8)	1,092 (0.6)	4 (0.0)	106,569 (58.4)

※¹ 市町村別受診状況は、資料1のとおり。

※² 本県以外の都道府県別受診状況は、資料2のとおり。

※³ 市町村別結果状況は、資料3のとおり。

- 小数点第一位で表示されている割合のものは、四捨五入の関係で合計が100%にならない場合がある。
- 対象者等については、重複の精査等を行っているため、既出の報告者数と異なっている。

(2) 年齢階級別受診率

平成26年度実施対象市町村の平成26年4月1日時点の年齢階級別の受診率は、18歳以上の年齢階級で24.1%と、他の年齢階級に比べ低くなっている。

表3.平成26年度実施対象市町村における年齢階級別受診率 平成27年9月30日現在

	計	年齢階級別内訳				
		2~7歳	8~12歳	13~17歳	18~21歳	
平成26年度実施対象市町村計	対象者数(人) ア	216,793	56,398	53,375	57,783	49,237
	受診者数(人) イ	152,907	43,131	48,851	49,067	11,858
	受診率(%) イ/ア	70.5	76.5	91.5	84.9	24.1

- 平成27年度実施対象市町村については検査が進捗していないため未集計。
- 年齢階級は平成26年4月1日時点の年齢。

(3) 先行検査結果との比較

先行検査でA判定(A1及びA2判定)と判断された169,029人のうち、本格検査でA判定(A1及びA2判定)は168,065人(99.4%)、B判定は964人(0.6%)であった。

また、先行検査でB判定と判断された817人のうち、本格検査でA判定(A1及びA2判定)は367人(44.9%)、B判定は450人(55.1%)であった。

表4.先行検査結果との比較 平成27年9月30日現在

		先行検査結果 計 注1	本格検査結果内訳 注2			
			A		B	C
			A1 イ (イ/ア)	A2 ウ (ウ/ア)	エ (エ/ア)	オ (オ/ア)
先行 検査 結果	A	92,197 (100.0)	59,970 (65.0)	31,919 (34.6)	308 (0.3)	0 (0.0)
	A1	76,832 (100.0)	7,073 (9.2)	69,103 (89.9)	656 (0.9)	0 (0.0)
	A2	817 (100.0)	66 (8.1)	301 (36.8)	450 (55.1)	0 (0.0)
	B	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
	C	12,701 (100.0)	7,876 (62.0)	4,756 (37.4)	69 (0.5)	0 (0.0)
	受診なし	182,547 (100.0)	74,985 (41.1)	106,079 (58.1)	1,483 (0.8)	0 (0.0)
	計					

注1 上段は本格検査結果確定者の先行検査結果(人)

先行検査結果総数(300,476人)の内訳ではない。

注2 上段は先行検査結果に対する本格検査結果内訳(人)、下段は割合(%)

2. 二次検査結果

(1) 二次検査実施状況

平成26年6月からは本格検査対象者についても二次検査を実施しており、対象者1,483人のうち1,023人(69.0%)が受診し、そのうち879人(85.9%)が二次検査を終了している。

※⁴

その879人のうち、242人(表5の次回検査A1の32人とA2の210人)(27.5%)は詳細な検査の結果A1もしくはA2判定相当として、次回検査となった。

一方、637人(72.5%)は、概ね6か月後または1年後に通常診療(保険診療)となる方等であった。

表5. 二次検査進捗状況

平成27年9月30日現在

	対象者数 (人) ア	受診者数(人) イ (イ/ア) 受診率 (%)	確定率 (%) ウ (ウ/イ)	結果確定数(人)			
				次回検査		通常診療等	
				A1 エ (エ/ウ)	A2 オ (オ/ウ)	カ (カ/ウ)	うち細胞診受診者 キ (キ/カ)
平成26年度 実施対象市町村計	1,211	932 (77.0)	849 (91.1)	32 (3.8)	205 (24.1)	612 (72.1)	120 (19.6)
平成27年度 実施対象市町村計	272	91 (33.5)	30 (33.0)	0 (0.0)	5 (16.7)	25 (83.3)	4 (16.0)
合計	1,483	1,023 (69.0)	879 (85.9)	32 (3.6)	210 (23.9)	637 (72.5)	124 (19.5)

※⁴ 市町村別実施状況は資料5のとおり。

- 次回検査は一次検査基準でA1、A2の範囲内であることが確認された方(甲状腺に疾病のある方を含む)。
- 通常診療等は概ね6か月後または1年後に経過観察(保険診療)する方及びA2基準値を超える等の方。

(2) 細胞診等結果

穿刺吸引細胞診を行った方のうち、39人が「悪性ないし悪性疑い」の判定となった。

39人の性別は男性16人、女性23人であった。また、二次検査時点での年齢は10歳から22歳(平均年齢は17.1±3.2歳)、腫瘍の大きさ5.3mmから30.1mm(平均腫瘍径は9.6±4.6mm)であった。

なお、39人の先行検査の結果は、A判定が37人(A1が19人、A2が18人)、B判定が2人であった。

表6. 細胞診結果(平均年齢と平均腫瘍径の()内は範囲を示す)

平成26年度実施対象市町村、平成27年度実施対象市町村計	
・悪性ないし悪性疑い	39人※ ⁵
・男性：女性	16人：23人
・平均年齢	17.1±3.2歳(10-22歳)、震災当時13.2±3.2歳(6-18歳)
・平均腫瘍径	9.6±4.6mm(5.3-30.1mm)

※⁵手術症例については資料6のとおり。

(3) 細胞診等で悪性ないし悪性疑いであった39人の年齢、性分布

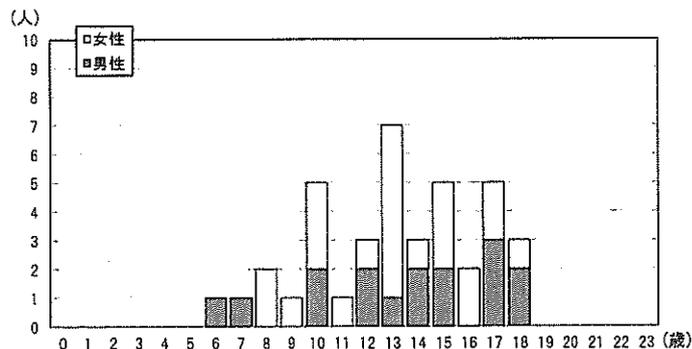


図3. 平成23年3月11日時点の年齢による分布

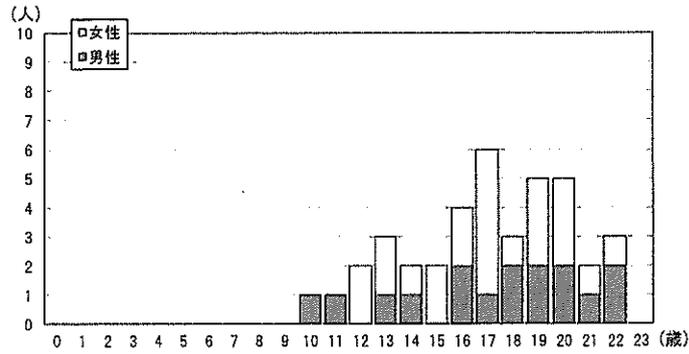


図4. 二次検査時点の年齢による分布

(4) 細胞診等による悪性ないし悪性疑い 39 人の基本調査結果

39 人のうち基本調査問診票を提出した方は 24 人 (61.5%) で、結果が通知された方は 23 人であった。このうち 1mSv 未満の方は 8 人で、最大実効線量は 2.1mSv であった。

今後も、引き続き問診票の意義や重要性を説明し提出していただくよう働きかけていく。

表7.基本調査提出者の実効線量推計内訳(人)

平成27年9月30日現在

実効線量 (mSv)	震災時年齢(歳)								合計	
	0~5		6~10		11~15		16~18		男性	女性
	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性		
1未満	0	0	2	0	1	4	1	0	4	4
2未満	0	0	0	1	3	2	2	3	5	6
5未満	0	0	1	0	0	1	1	1	2	2
10未満	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
20未満	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
20以上	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	0	0	3	1	4	7	4	4	11	12

● 推計値は外部被ばく実効線量を推計したものの。

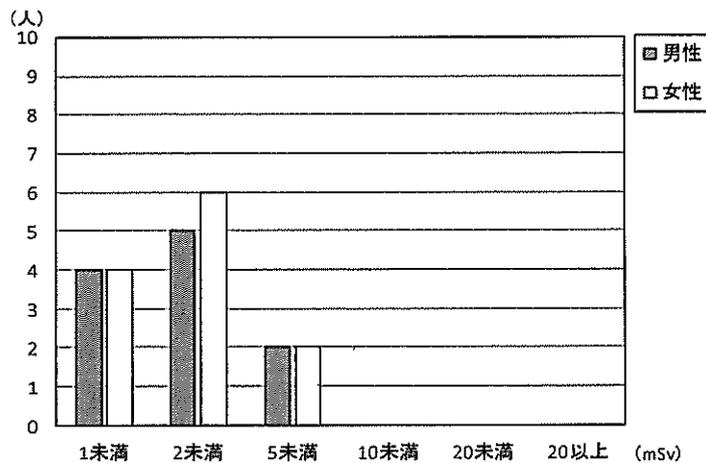


図5. 基本調査提出者の実効線量推計内訳

(5) 血液検査及び尿中ヨウ素 (平成 27 年 9 月 30 日現在)

表8. 血液データ 平均±SD (異常値の割合)

	FT4 注3 (ng/dL)	FT3 注4 (pg/mL)	TSH 注5 (μ IU/mL)	Tg 注6 (ng/mL)	TgAb 注7 (IU/mL)	TPOAb 注8 (IU/mL)
基準値	0.95~1.74	2.13~4.07 注9	0.340~3.980	32.7 以下	28.0 未満	16.0 未満
悪性ないし悪性疑い39人	1.2 ± 0.2 (7.7%)	3.5 ± 0.4 (2.6%)	1.7 ± 0.9 (7.7%)	42.5 ± 113.3 (23.1%)	- (20.5%)	- (12.8%)
その他838人	1.2 ± 0.2 (7.3%)	3.6 ± 0.6 (6.2%)	1.3 ± 0.9 (9.3%)	24.0 ± 63.6 (14.3%)	- (8.7%)	- (8.4%)

表9. 尿中ヨウ素データ (μg/day)

	最小値	25%値	中央値	75%値	最大値
悪性ないし悪性疑い39人	49	115	182	376	1,370
その他834人	33	116	184.5	338	11,800

注 3 FT4 (遊離サイロキシシン) …ヨードの数が 4 つの甲状腺ホルモン。甲状腺中毒症では高値 (代表的疾患: バセドウ病)、甲状腺機能低下症では低値 (代表的疾患: 橋本病) になることが多い。

注 4 FT3 (遊離トリヨードサイロニン) …ヨードの数が 3 つの甲状腺ホルモン。甲状腺中毒症では高値 (代表的疾患: バセドウ病)、甲状腺機能低下症では低値 (代表的疾患: 橋本病) になることが多い。

注 5 TSH (甲状腺刺激ホルモン) …脳の下垂体から出ているホルモンで甲状腺へ甲状腺ホルモンを出すよう命令する。

橋本病では高値、バセドウ病では低値になることが多い。

注 6 Tg (サイログロブリン) …甲状腺ホルモンになる直前の物質。甲状腺内に多量に存在する。

甲状腺が破壊されたり、腫瘍が Tg を産生していたりする場合に高値になることが多い。

注 7 TgAb (抗サイログロブリン抗体) …サイログロブリンに対する自己抗体。橋本病やバセドウ病で高値になることが多い。

注 8 TPOAb (抗甲状腺ペルオキシダーゼ抗体) …ペルオキシダーゼという酵素に対しての自己抗体。橋本病やバセドウ病で高値。

注 9 基準値は年齢ごとに異なる。

(6) 市町村別二次検査結果（平成 27 年 9 月 30 日現在）

二次検査における悪性ないし悪性疑いの割合は、平成 26 年度実施対象市町村（国が指定した避難区域等の 13 市町村及び県北地方など 12 市町村）が 0.02%、平成 27 年度実施対象市町村（いわき市、県南地方、会津地方などの 34 市町村）で 0.00%となっている。

表 10. 実施対象年度別市町村結果

平成26年度実施対象市町村

	一次検査受診者 (人) ア	二次検査対象者 (人) イ	二次検査対象者 の割合(%) イ/ア	二次検査受診者 (人)	悪性ないし悪性 疑い(人) ウ	悪性ないし悪性 疑いの割合(%) ウ/ア
川俣町	1,729	20	1.2	18	0	0.00
浪江町	2,325	27	1.2	22	2	0.09
飯舘村	750	14	1.9	11	0	0.00
南相馬市	8,530	74	0.9	62	3	0.04
伊達市	9,004	83	0.9	74	7	0.08
田村市	4,827	50	1.0	40	2	0.04
広野町	623	8	1.3	7	0	0.00
楡葉町	918	4	0.4	4	0	0.00
富岡町	1,749	23	1.3	16	0	0.00
川内村	201	2	1.0	1	0	0.00
大熊町	1,554	10	0.6	10	1	0.06
双葉町	588	2	0.3	0	0	0.00
葛尾村	141	2	1.4	2	0	0.00
福島市	41,971	326	0.8	270	8	0.02
二本松市	7,664	54	0.7	44	1	0.01
本宮市	4,692	31	0.7	26	2	0.04
大玉村	1,234	4	0.3	4	0	0.00
郡山市	45,589	340	0.7	231	10	0.02
桑折町	1,571	14	0.9	9	1	0.06
国見町	1,197	8	0.7	6	0	0.00
天栄村	766	11	1.4	3	0	0.00
白河市	9,053	55	0.6	41	1	0.01
西郷村	2,996	24	0.8	17	0	0.00
泉崎村	937	2	0.2	1	0	0.00
三春町	2,298	23	1.0	13	0	0.00
小計	152,907	1,211	0.8	932	38	0.02

平成27年度実施対象市町村

	一次検査受診者 (人) ア	二次検査対象者 (人) イ	二次検査対象者 の割合(%) イ/ア	二次検査受診者 (人)	悪性ないし悪性 疑い(人) ウ	悪性ないし悪性 疑いの割合(%) ウ/ア
いわき市	22,395	113	0.5	14	1	0.00
須賀川市	10,573	70	0.7	29	0	0.00
相馬市	4,327	20	0.5	14	0	0.00
鏡石町	1,828	12	0.7	4	0	0.00
新地町	964	13	1.3	7	0	0.00
中島村	99	3	3.0	2	0	0.00
矢吹町	342	9	2.6	5	0	0.00
石川町	150	3	2.0	1	0	0.00
矢祭町	38	0	0.0	0	0	0.00
浅川町	86	3	3.5	3	0	0.00
平田村	79	1	1.3	0	0	0.00
棚倉町	142	3	2.1	1	0	0.00
埜町	87	2	2.3	2	0	0.00
鮫川村	20	0	0.0	0	0	0.00
小野町	168	3	1.8	1	0	0.00
玉川村	126	1	0.8	0	0	0.00
古殿町	47	0	0.0	0	0	0.00
檜枝岐村	49	0	0.0	0	0	0.00
南会津町	1,436	6	0.4	4	0	0.00
金山町	98	0	0.0	0	0	0.00
昭和村	57	0	0.0	0	0	0.00
三島町	81	0	0.0	0	0	0.00
下郷町	509	0	0.0	0	0	0.00
喜多方市	95	0	0.0	0	0	0.00
西会津町	10	0	0.0	0	0	0.00
只見町	414	3	0.7	0	0	0.00
猪苗代町	1,405	5	0.4	3	0	0.00
磐梯町	307	0	0.0	0	0	0.00
北塩原村	275	0	0.0	0	0	0.00
会津美里町	36	1	2.8	0	0	0.00
会津坂下町	35	0	0.0	0	0	0.00
柳津町	272	0	0.0	0	0	0.00
会津若松市	308	1	0.3	1	0	0.00
湯川村	7	0	0.0	0	0	0.00
小計	46,865	272	0.6	91	1	0.00
合計	199,772	1,483	0.7	1,023	39	0.02

3. こころのケア・サポート

(1) 二次検査対象者へのサポート

二次検査対象者については、サポートチームを立ち上げ、心配や不安に対する、こころのケア・サポートに努め、「WEB相談」による質問・相談を受け付けるなどの対応を行っている。

なお、本格検査開始以降、平成27年9月30日現在で、613人のサポートをしており、性別は男性214人、女性399人であった。この方々にのべ1,058回の相談対応等をしており、その内訳は初回受診時632回(59.7%)、2回目以降受診時396回(37.4%)（うち穿刺吸引細胞診時90回(8.5%)）、インフォームドコンセント時30回(2.8%)であった。

また、保険診療移行後についても病院のチームに引き継ぎ、継続して支援を行っている。

(2) 一次検査における検査結果説明について

平成27年7月から公共施設会場での一次検査では検査結果説明ブースを設置している。希望者には検査終了後、説明ブースにおいて医師が、超音波画像を提示しながら、結果を説明している。平成27年9月30日現在で、説明ブースを利用した方は受診者5,577人のうち3,213名(57.6%)であった。諸事情で説明ブースを設置できない会場や学校での検査では、学校説明会での対応や必要に応じて電話相談などの代替手段を行っている。

4. 本格検査（検査3回目以降）について

(1) 検査実施計画（前回の検討委員会了承）

20歳を超えるまでは2年ごとに市町村順に実施し（現行の枠組み）、それ以降は市町村順の枠組みをなくし、受診者に対し受診時期を分かり易くするため、25歳、30歳等の5歳ごとの節目健診を実施する。ただし、25歳時の検査までは5年以上空けないこととする。

(2) 一次検査同意書（検査のお知らせ）の見直しについて

検査のお知らせに、検査の目的について詳しく触れ、検査で甲状腺の状態がある程度把握できる反面、ご心配をお掛けすることもあることをお知らせしたうえで、一次検査同意書に検査の同意・不同意の確認欄を設け、対象者の検査に対する意思確認を明確に行う。

(3) 一次検査結果通知書の見直しについて

来年度以降、検査の回数が重なっていくことから、過去（前回と前々回）の検査結果を並記し、結果説明の表現を分かり易くするとともに、二次検査対象者の方には、二次検査受診希望の有無や通常（保険）診療の状況等について確認を行うこととする。

資料 1

市町村別一次検査実施状況

平成27年9月30日現在

	対象者数 (人) ア	受診者数 (人) イ	うち 県外受診 ※1	受診率 (%) イ/ア	年齢階級別受診者数(人) 年齢階級別内訳(%) ※2				イのうち県 外居住者 数(人) ウ※3	イのうち県 外居住者 の割合 (%) ウ/イ
					2~7歳	8~12歳	13~17歳	18~23歳		
平成26年度実施対象市町村										
川俣町	2,460	1,729	45	70.3	422 24.4	572 33.1	591 34.2	144 8.3	62	3.6
浪江町	3,772	2,325	642	61.6	620 26.7	672 28.9	711 30.6	322 13.8	718	30.9
飯館村	1,123	750	32	66.8	184 24.5	270 36.0	237 31.6	59 7.9	40	5.3
南相馬市	12,982	8,530	1,655	65.7	2,227 26.1	2,823 33.1	2,587 30.3	893 10.5	1,831	21.5
伊達市	11,742	9,004	308	76.7	2,249 25.0	2,733 30.4	2,968 33.0	1,054 11.7	304	3.4
田村市	7,321	4,827	135	65.9	1,106 22.9	1,623 33.6	1,646 34.1	452 9.4	126	2.6
広野町	1,108	623	103	56.2	160 25.7	184 29.5	191 30.7	88 14.1	92	14.8
楢葉町	1,489	918	126	61.7	226 24.6	266 29.0	298 32.5	128 13.9	136	14.8
富岡町	3,101	1,749	399	56.4	428 24.5	469 26.8	573 32.8	279 16.0	436	24.9
川内村	360	201	19	55.8	48 23.9	71 35.3	63 31.3	19 9.5	21	10.4
大熊町	2,499	1,554	352	62.2	488 31.4	479 30.8	422 27.2	165 10.6	385	24.8
双葉町	1,258	588	214	46.7	170 28.9	193 32.8	161 27.4	64 10.9	228	38.8
葛尾村	240	141	14	58.8	33 23.4	53 37.6	45 31.9	10 7.1	13	9.2
福島市	55,734	41,971	2,176	75.3	10,849 25.8	12,638 30.1	13,240 31.5	5,244 12.5	2,620	6.2
二本松市	10,597	7,664	254	72.3	1,857 24.2	2,463 32.1	2,652 34.6	692 9.0	245	3.2
本宮市	6,343	4,692	148	74.0	1,190 25.4	1,501 32.0	1,543 32.9	458 9.8	159	3.4
大玉村	1,684	1,234	20	73.3	344 27.9	398 32.3	382 31.0	110 8.9	24	1.9
郡山市	66,751	45,589	2,583	68.3	10,444 22.9	15,197 33.3	15,125 33.2	4,823 10.6	3,085	6.8
桑折町	2,137	1,571	45	73.5	365 23.2	503 32.0	547 34.8	156 9.9	35	2.2
国見町	1,624	1,197	29	73.7	224 18.7	379 31.7	443 37.0	151 12.6	28	2.3
天栄村	1,101	766	22	69.6	206 26.9	260 33.9	246 32.1	54 7.0	23	3.0
白河市	12,674	9,053	271	71.4	2,433 26.9	2,885 31.9	2,923 32.3	812 9.0	297	3.3
西郷村	4,173	2,996	100	71.8	853 28.5	986 32.9	887 29.6	270 9.0	104	3.5
泉崎村	1,337	937	20	70.1	253 27.0	312 33.3	284 30.3	88 9.4	12	1.3
三春町	3,183	2,298	46	72.2	516 22.5	674 29.3	797 34.7	311 13.5	49	2.1
小計	216,793	152,907	9,758	70.5	37,895 24.8	48,604 31.8	49,562 32.4	16,846 11.0	11,073	7.2

※1 受診者のうち県外検査実施機関で検査を受診した人数及び福島県立医科大学から出向いて実施した検査を受診した人数。

※2 上段には受診者数を、下段には受診者数イの階級別割合を記載。

※3 受診者のうち県外住所の方の人数。

- 小数点第一位で表示されている割合のものは、四捨五入の関係で合計が 100%にならない場合がある。
- 年齢階級は本検査の検査受診時点の年齢。
- 対象者数等については重複の精査を行っているため、既出の報告数と異なっている。

平成27年9月30日現在

	対象者数 (人) ア	受診者数 (人) イ	うち 県外受診 ※1	受診率 (%) イ/ア	年齢階級別受診者数(人) 年齢階級別内訳(%) ※2				イのうち県 外居住者 数(人) ウ※3	イのうち県 外居住者 の割合 (%) ウ/イ
					2~7歳	8~12歳	13~17歳	18~23歳		
平成27年度実施対象市町村										
いわき市	64,285	22,395	275	34.8	3,862	7,340	7,983	3,210	589	2.6
					17.2	32.8	35.6	14.3		
須賀川市	15,877	10,573	100	66.6	2,388	3,604	3,550	1,031	154	1.5
					22.6	34.1	33.6	9.8		
相馬市	7,086	4,327	82	61.1	996	1,479	1,535	317	173	4.0
					23.0	34.2	35.5	7.3		
鏡石町	2,705	1,828	10	67.6	504	615	560	149	22	1.2
					27.6	33.6	30.6	8.2		
新地町	1,476	964	12	65.3	193	339	369	63	23	2.4
					20.0	35.2	38.3	6.5		
中島村	1,115	99	0	8.9	5	8	70	16	1	1.0
					5.1	8.1	70.7	16.2		
矢吹町	3,419	342	6	10.0	28	30	233	51	10	2.9
					8.2	8.8	68.1	14.9		
石川町	2,951	150	4	5.1	12	11	97	30	12	8.0
					8.0	7.3	64.7	20.0		
矢祭町	1,055	38	3	3.6	10	3	20	5	3	7.9
					26.3	7.9	52.6	13.2		
浅川町	1,392	86	0	6.2	2	8	58	18	1	1.2
					2.3	9.3	67.4	20.9		
平田村	1,270	79	0	6.2	3	20	45	11	2	2.5
					3.8	25.3	57.0	13.9		
棚倉町	3,085	142	4	4.6	18	18	76	30	8	5.6
					12.7	12.7	53.5	21.1		
塙町	1,716	87	4	5.1	7	8	56	16	5	5.7
					8.0	9.2	64.4	18.4		
鮫川村	723	20	0	2.8	1	1	16	2	0	0.0
					5.0	5.0	80.0	10.0		
小野町	1,986	168	3	8.5	10	14	107	37	9	5.4
					6.0	8.3	63.7	22.0		
玉川村	1,370	126	0	9.2	8	17	85	16	0	0.0
					6.3	13.5	67.5	12.7		
古殿町	1,078	47	3	4.4	5	6	26	10	4	8.5
					10.6	12.8	55.3	21.3		
檜枝岐村	110	49	0	44.5	7	19	23	0	0	0.0
					14.3	38.8	46.9	0.0		
南会津町	2,913	1,436	1	49.3	276	555	526	79	2	0.1
					19.2	38.6	36.6	5.5		
金山町	203	98	0	48.3	13	41	38	6	0	0.0
					13.3	41.8	38.8	6.1		
昭和村	134	57	0	42.5	7	23	23	4	0	0.0
					12.3	40.4	40.4	7.0		
三島町	195	81	0	41.5	10	43	26	2	1	1.2
					12.3	53.1	32.1	2.5		
下郷町	1,010	509	2	50.4	90	203	184	32	2	0.4
					17.7	39.9	36.1	6.3		
喜多方市	9,235	95	9	1.0	21	31	26	17	8	8.4
					22.1	32.6	27.4	17.9		
西会津町	1,054	10	0	0.9	0	2	6	2	0	0.0
					0.0	20.0	60.0	20.0		
只見町	735	414	1	56.3	92	153	142	27	3	0.7
					22.2	37.0	34.3	6.5		
猪苗代町	2,757	1,405	7	51.0	317	551	434	103	13	0.9
					22.6	39.2	30.9	7.3		
磐梯町	628	307	2	48.9	68	140	84	15	1	0.3
					22.1	45.6	27.4	4.9		
北塩原村	581	275	0	47.3	83	117	59	16	0	0.0
					30.2	42.5	21.5	5.8		
会津美里町	3,658	36	6	1.0	7	2	16	11	5	13.9
					19.4	5.6	44.4	30.6		
会津坂下町	3,081	35	7	1.1	6	16	5	8	7	20.0
					17.1	45.7	14.3	22.9		
柳津町	611	272	0	44.5	70	122	65	15	0	0.0
					25.7	44.9	23.9	5.5		
会津若松市	22,989	308	46	1.3	58	88	123	39	46	14.9
					18.8	28.6	39.9	12.7		
湯川村	676	7	0	1.0	0	1	4	2	0	0.0
					0.0	14.3	57.1	28.6		
小計	163,159	46,865	587	28.7	9,177	15,628	16,670	5,390	1,104	2.4
					19.6	33.3	35.6	11.5		
合計	379,952	199,772	10,345	52.6	47,072	64,232	66,232	22,236	12,177	6.1
					23.6	32.2	33.2	11.1		

資料 2

都道府県別県外検査実施状況

平成27年8月31日現在

都道府県名	県外検査 実施機関数	受診者数 (人)	都道府県名	県外検査 実施機関数	受診者数 (人)	都道府県名	県外検査 実施機関数	受診者数 (人)
北海道	5	278	福井県	1	8	広島県	1	25
青森県	1	130	山梨県	2	102	山口県	1	12
岩手県	3	262	長野県	2	108	徳島県	1	8
宮城県	2	2,061	岐阜県	1	26	香川県	1	17
秋田県	1	195	静岡県	2	94	愛媛県	1	8
山形県	3	687	愛知県	3	151	高知県	1	10
茨城県	4	546	三重県	1	23	福岡県	3	56
栃木県	6	591	滋賀県	1	18	佐賀県	1	15
群馬県	2	187	京都府	3	60	長崎県	2	23
埼玉県	2	324	大阪府	6	175	熊本県	1	13
千葉県	3	431	兵庫県	1	109	大分県	1	27
東京都	12	1,551	奈良県	1	20	宮崎県	1	23
神奈川県	4	1,106	和歌山県	1	8	鹿児島県	1	20
新潟県	2	685	鳥取県	1	7	沖縄県	1	49
富山県	1	12	島根県	1	4			
石川県	1	44	岡山県	3	36			
						合計	99	10,345

- 受診者数は県外検査実施機関で検査を受診した人数及び福島県立医科大学から出向いて実施した検査を受診した人数。
- 福島県立医科大学から出向いて検査を行ったのは、新潟県(1回)・神奈川県(2回)、山形県(1回)。

資料 3

市町村別一次検査結果

平成27年9月30日現在

	受診者 (人) ア	結果確定数 (人) イ 進捗状況 イ/ア(%)	判定区分別人数(人)				結節(人)		のう胞(人)	
			判定区分別割合(%)				結節の割合(%)		のう胞の割合(%)	
			A		B	C	5.1mm 以上	5.0mm 以下	20.1mm 以上	20.0mm 以下
			A1	A2						

平成26年度実施対象市町村

川俣町	1,729	1,722	764	938	20	0	19	13	1	946
		99.6	44.4	54.5	1.2	0.0	1.1	0.8	0.1	54.9
浪江町	2,325	2,233	919	1,287	27	0	27	17	0	1,298
		96.0	41.2	57.6	1.2	0.0	1.2	0.8	0.0	58.1
飯館村	750	747	354	379	14	0	14	3	0	384
		99.6	47.4	50.7	1.9	0.0	1.9	0.4	0.0	51.4
南相馬市	8,530	8,412	3,609	4,729	74	0	74	57	0	4,752
		98.6	42.9	56.2	0.9	0.0	0.9	0.7	0.0	56.5
伊達市	9,004	8,974	3,898	4,993	83	0	83	68	0	5,016
		99.7	43.4	55.6	0.9	0.0	0.9	0.8	0.0	55.9
田村市	4,827	4,804	1,976	2,778	50	0	50	28	0	2,796
		99.5	41.1	57.8	1.0	0.0	1.0	0.6	0.0	58.2
広野町	623	561	239	314	8	0	8	6	0	313
		90.0	42.6	56.0	1.4	0.0	1.4	1.1	0.0	55.8
楢葉町	918	851	355	492	4	0	4	7	0	492
		92.7	41.7	57.8	0.5	0.0	0.5	0.8	0.0	57.8
富岡町	1,749	1,652	686	943	23	0	23	16	0	952
		94.5	41.5	57.1	1.4	0.0	1.4	1.0	0.0	57.6
川内村	201	192	63	127	2	0	2	1	0	128
		95.5	32.8	66.1	1.0	0.0	1.0	0.5	0.0	66.7
大熊町	1,554	1,476	641	825	10	0	10	11	0	825
		95.0	43.4	55.9	0.7	0.0	0.7	0.7	0.0	55.9
双葉町	588	556	236	318	2	0	2	5	0	318
		94.6	42.4	57.2	0.4	0.0	0.4	0.9	0.0	57.2
葛尾村	141	136	69	65	2	0	2	1	0	65
		96.5	50.7	47.8	1.5	0.0	1.5	0.7	0.0	47.8
福島市	41,971	41,382	17,485	23,571	326	0	324	249	0	23,690
		98.6	42.3	57.0	0.8	0.0	0.8	0.6	0.0	57.2
二本松市	7,664	7,644	3,322	4,268	54	0	54	53	0	4,275
		99.7	43.5	55.8	0.7	0.0	0.7	0.7	0.0	55.9
本宮市	4,692	4,681	2,037	2,613	31	0	31	16	0	2,627
		99.8	43.5	55.8	0.7	0.0	0.7	0.3	0.0	56.1
大玉村	1,234	1,232	553	675	4	0	4	8	0	674
		99.8	44.9	54.8	0.3	0.0	0.3	0.6	0.0	54.7
郡山市	45,589	45,381	18,079	26,962	340	0	340	265	0	27,067
		99.5	39.8	59.4	0.7	0.0	0.7	0.6	0.0	59.6
桑折町	1,571	1,557	666	877	14	0	14	9	0	882
		99.1	42.8	56.3	0.9	0.0	0.9	0.6	0.0	56.6
国見町	1,197	1,189	475	706	8	0	7	10	1	706
		99.3	39.9	59.4	0.7	0.0	0.6	0.8	0.1	59.4
天栄村	766	766	319	436	11	0	11	11	0	444
		100.0	41.6	56.9	1.4	0.0	1.4	1.4	0.0	58.0
白河市	9,053	9,034	3,890	5,089	55	0	55	45	0	5,105
		99.8	43.1	56.3	0.6	0.0	0.6	0.5	0.0	56.5
西郷村	2,996	2,994	1,273	1,697	24	0	24	24	0	1,704
		99.9	42.5	56.7	0.8	0.0	0.8	0.8	0.0	56.9
泉崎村	937	937	342	593	2	0	2	10	0	592
		100.0	36.5	63.3	0.2	0.0	0.2	1.1	0.0	63.2
三春町	2,298	2,297	881	1,393	23	0	23	12	0	1,402
		100.0	38.4	60.6	1.0	0.0	1.0	0.5	0.0	61.0
小計	152,907	151,410	63,131	87,068	1,211	0	1,207	945	2	87,453
		99.0	41.7	57.5	0.8	0.0	0.8	0.6	0.0	57.8

● 小数点第一位で表示されている割合のものは、四捨五入の関係で合計が 100%にならない場合がある。

受診者 (人) ア	結果確定数 (人) イ	判定区分別人数(人)				結節(人)		のう胞(人)	
		判定区分別割合(%)				結節の割合(%)		のう胞の割合(%)	
		A		B	C	5.1mm 以上	5.0mm 以下	20.1mm 以上	20.0mm 以下
A1	A2								

平成27年度実施対象市町村

いわき市	22,395	11,951 53.4	4,531 37.9	7,307 61.1	113 0.9	0 0.0	111 0.9	60 0.5	2 0.0	7,349 61.5
須賀川市	10,573	9,012 85.2	3,338 37.0	5,604 62.2	70 0.8	0 0.0	70 0.8	41 0.5	0 0.0	5,630 62.5
相馬市	4,327	3,857 89.1	1,557 40.4	2,280 59.1	20 0.5	0 0.0	20 0.5	17 0.4	0 0.0	2,287 59.3
鏡石町	1,828	1,655 90.5	659 39.8	984 59.5	12 0.7	0 0.0	12 0.7	8 0.5	0 0.0	988 59.7
新地町	964	935 97.0	369 39.5	553 59.1	13 1.4	0 0.0	13 1.4	1 0.1	0 0.0	560 59.9
中島村	99	99 100.0	36 36.4	60 60.6	3 3.0	0 0.0	3 3.0	2 2.0	0 0.0	59 59.6
矢吹町	342	339 99.1	124 36.6	206 60.8	9 2.7	0 0.0	9 2.7	0 0.0	0 0.0	211 62.2
石川町	150	149 99.3	59 39.6	87 58.4	3 2.0	0 0.0	3 2.0	0 0.0	0 0.0	89 59.7
矢祭町	38	37 97.4	15 40.5	22 59.5	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	22 59.5
浅川町	86	86 100.0	33 38.4	50 58.1	3 3.5	0 0.0	3 3.5	0 0.0	0 0.0	53 61.6
平田村	79	78 98.7	28 35.9	49 62.8	1 1.3	0 0.0	1 1.3	0 0.0	0 0.0	50 64.1
棚倉町	142	140 98.6	55 39.3	82 58.6	3 2.1	0 0.0	3 2.1	0 0.0	0 0.0	84 60.0
塙町	87	85 97.7	35 41.2	48 56.5	2 2.4	0 0.0	2 2.4	2 2.4	0 0.0	49 57.6
蛟川村	20	20 100.0	8 40.0	12 60.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 5.0	0 0.0	11 55.0
小野町	168	166 98.8	57 34.3	106 63.9	3 1.8	0 0.0	3 1.8	2 1.2	0 0.0	107 64.5
玉川村	126	126 100.0	48 38.1	77 61.1	1 0.8	0 0.0	1 0.8	2 1.6	0 0.0	78 61.9
古殿町	47	44 93.6	14 31.8	30 68.2	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 2.3	0 0.0	29 65.9
檜枝岐村	49	4 8.2	2 50.0	2 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 50.0
南会津町	1,436	598 41.6	222 37.1	370 61.9	6 1.0	0 0.0	6 1.0	2 0.3	0 0.0	372 62.2
金山町	98	3 3.1	2 66.7	1 33.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 33.3
昭和村	57	2 3.5	1 50.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0
三島町	81	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
下郷町	509	20 3.9	9 45.0	11 55.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	11 55.0
喜多方市	95	57 60.0	20 35.1	37 64.9	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	37 64.9
西会津町	10	5 50.0	2 40.0	3 60.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	3 60.0
只見町	414	155 37.4	56 36.1	96 61.9	3 1.9	0 0.0	3 1.9	2 1.3	0 0.0	97 62.6
猪苗代町	1,405	914 65.1	339 37.1	570 62.4	5 0.5	0 0.0	5 0.5	4 0.4	0 0.0	573 62.7
磐梯町	307	183 59.6	62 33.9	121 66.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	121 66.1
北塩原村	275	95 34.5	38 40.0	57 60.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	57 60.0
会津美里町	36	23 63.9	9 39.1	13 56.5	1 4.3	0 0.0	1 4.3	0 0.0	0 0.0	14 60.9
会津坂下町	35	26 74.3	11 42.3	15 57.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	15 57.7
柳津町	272	45 16.5	16 35.6	29 64.4	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	29 64.4
会津若松市	308	222 72.1	99 44.6	122 55.0	1 0.5	0 0.0	1 0.5	2 0.9	0 0.0	121 54.5
湯川村	7	6 85.7	0 0.0	6 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	6 100.0
小計	46,865	31,137 66.4	11,854 38.1	19,011 61.1	272 0.9	0 0.0	270 0.9	147 0.5	2 0.0	19,116 61.4
合計	199,772	182,547 91.4	74,985 41.1	106,079 58.1	1,483 0.8	0 0.0	1,477 0.8	1,092 0.6	4 0.0	106,569 58.4

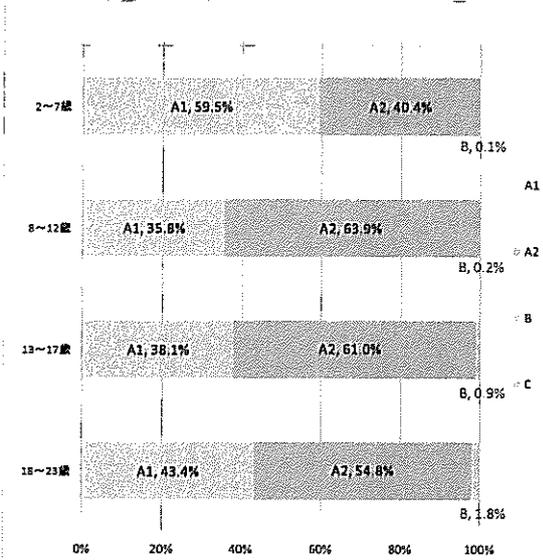
資料 4

1 検査結果確定者の年齢及び性別

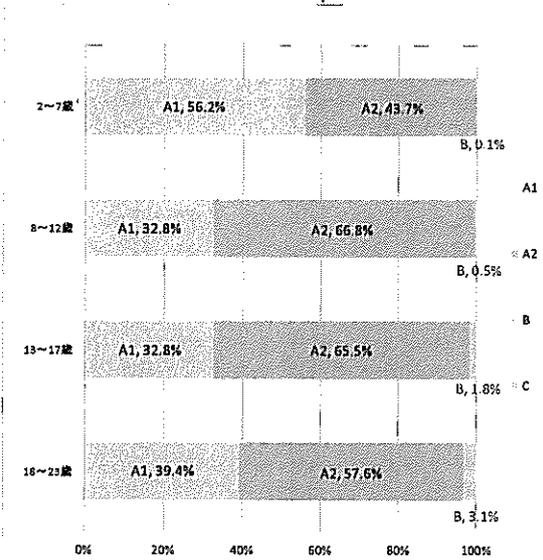
(単位 人)
平成27年9月30日現在

判定・性別 年齢階級	A						B			C			合計		
	A1			A2			男性	女性	計	男性	女性	計	男性	女性	計
	男性	女性	計	男性	女性	計									
2～7歳	13,356	11,875	25,231	9,071	9,228	18,299	14	12	26	0	0	0	22,441	21,115	43,556
8～12歳	11,056	9,643	20,699	19,717	19,638	39,355	75	134	209	0	0	0	30,848	29,415	60,263
13～17歳	11,655	9,569	21,224	18,645	19,102	37,747	264	513	777	0	0	0	30,564	29,184	59,748
18～23歳	3,840	3,991	7,831	4,841	5,837	10,678	158	313	471	0	0	0	8,839	10,141	18,980
合計	39,907	35,078	74,985	52,274	53,805	106,079	511	972	1,483	0	0	0	92,692	89,855	182,547

年齢階級別判定区分の分布【男性】



年齢階級別判定区分の分布【女性】

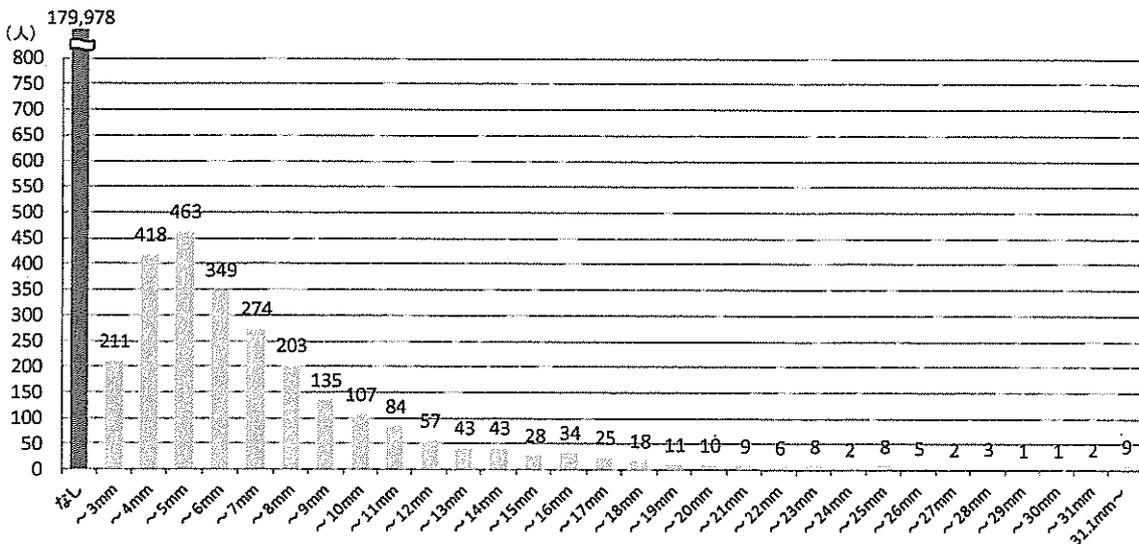
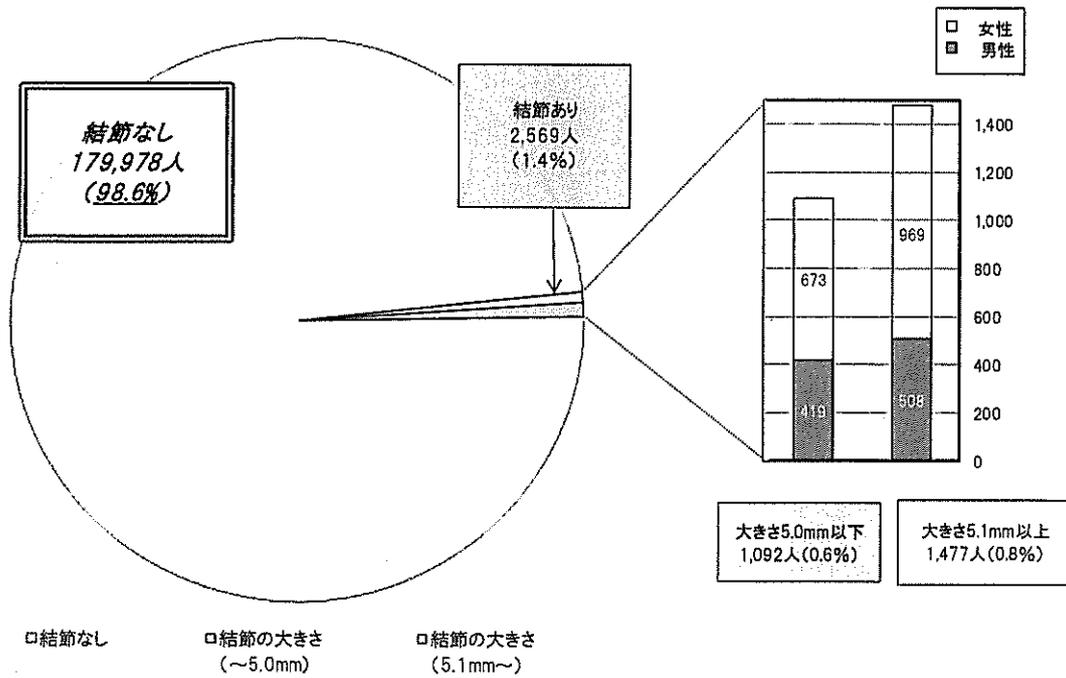


- 小数点第一位で表示されている割合のものは、四捨五入の関係で100%にならない場合がある。
- 年齢階級は本格検査の検査受診時点の年齢。

2 結節の有無及び大きさ

(単位 人)
平成27年9月30日現在

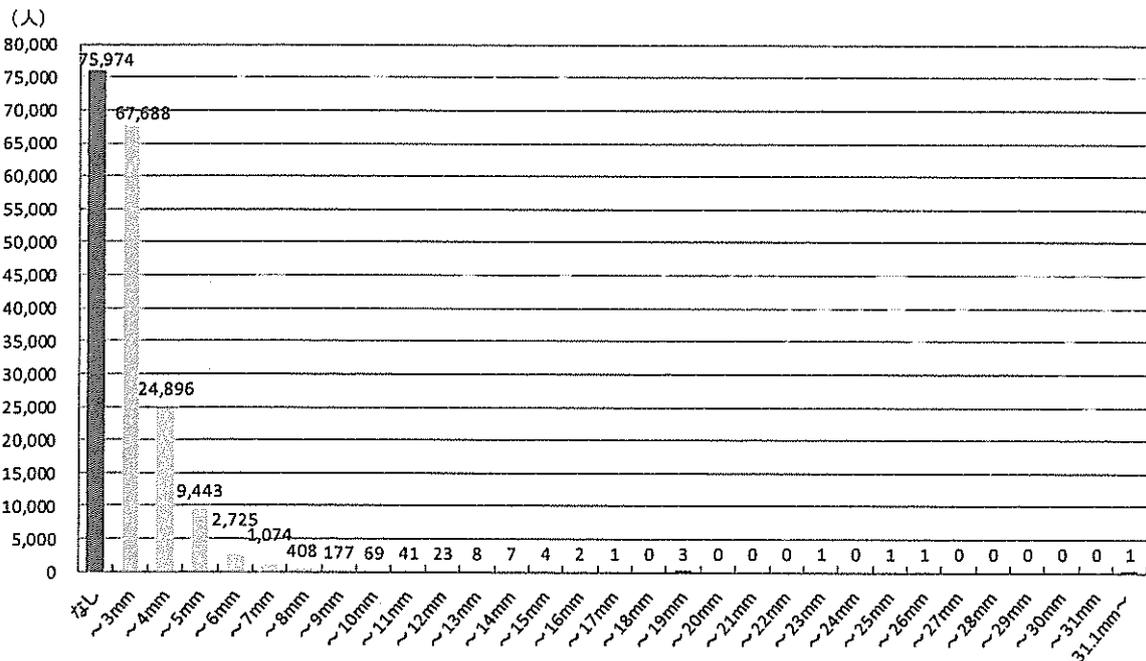
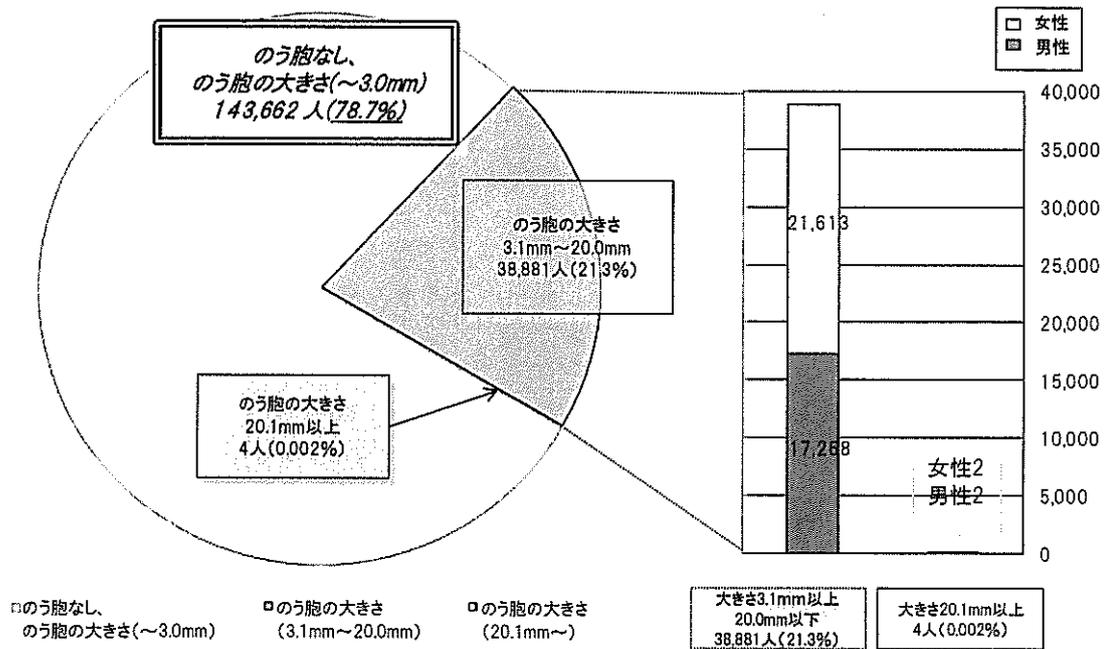
結節の有無・大きさ	全体	性別		判定区分	割合
		男性	女性		
なし	179,978	91,765	88,213	A1	98.6%
～3.0mm	211	88	123	A2	0.6%
3.1～5.0mm	881	331	550		
5.1～10.0mm	1,068	364	704	B	0.8%
10.1～15.0mm	255	95	160		
15.1～20.0mm	98	33	65		
20.1～25.0mm	33	7	26		
25.1mm～	23	9	14		
計	182,547	92,692	89,855		



3 のう胞の有無及び大きさ

(単位 人)
平成27年9月30日現在

のう胞の有無・大きさ	全体		判定区分	割合
	男性	女性		
なし	75,974	40,283	A1	78.7%
～3.0mm	67,688	32,549	A2	
3.1～5.0mm	34,339	18,631		
5.1～10.0mm	4,453	2,919		
10.1～15.0mm	83	60		
15.1～20.0mm	6	3	B	0.002%
20.1～25.0mm	2	1		
25.1mm～	2	1		
計	182,547	92,692		



資料 5

市町村別二次検査実施状況

市町村名	一次検査実施者(人)	二次検査対象者(人)	二次検査実施者(人)					結果確定数(人)				
			計	ウのうち	ウのうち	ウのうち	ウのうち	計	次回検診		通常診療等	
				2~7歳	8~12歳	13~17歳	18~23歳		A1	A2	サ	シ
イ	エ	オ	カ	キ	ケ	コ	サ	シ	ケ	コ	サ	シ
率	率	率	率	率	率	率	率	率	率	率	率	率
イ/ア(%)	エ/ウ(%)	オ/ウ(%)	カ/ウ(%)	キ/ウ(%)	ケ/ウ(%)	コ/ウ(%)	サ/ウ(%)	シ/ウ(%)	ケ/ウ(%)	コ/ウ(%)	サ/ウ(%)	シ/ウ(%)
平成26年度実施対象市町村												
川俣町	1,729	20	18	0	3	11	4	17	3	6	8	1
		1.2	90.0	0.0	16.7	61.1	22.2	94.4	17.6	35.3	47.1	12.5
浪江町	2,325	27	22	0	2	9	11	21	0	2	19	3
		1.2	81.5	0.0	9.1	40.9	50.0	95.5	0.0	9.5	90.5	15.8
飯館村	750	14	11	0	2	6	3	10	2	3	5	1
		1.9	78.6	0.0	18.2	54.5	27.3	90.9	20.0	30.0	50.0	20.0
南相馬市	8,530	74	62	2	9	26	25	59	4	14	41	12
		0.9	83.8	3.2	14.5	41.9	40.3	95.2	6.8	23.7	69.5	29.3
伊達市	9,004	83	74	1	17	38	18	72	0	26	46	9
		0.9	89.2	1.4	23.0	51.4	24.3	97.3	0.0	36.1	63.9	19.6
田村市	4,827	50	40	1	3	28	8	39	1	9	29	6
		1.0	80.0	2.5	7.5	70.0	20.0	97.5	2.6	23.1	74.4	20.7
広野町	623	8	7	0	1	3	3	7	0	3	4	0
		1.3	87.5	0.0	14.3	42.9	42.9	100.0	0.0	42.9	57.1	0.0
楢葉町	918	4	4	0	0	0	4	4	0	0	4	0
		0.4	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	100.0	0.0	0.0	100.0	0.0
富岡町	1,749	23	16	0	3	3	10	12	0	3	9	1
		1.3	69.6	0.0	18.8	18.8	62.5	75.0	0.0	25.0	75.0	11.1
川内村	201	2	1	0	0	1	0	1	0	0	1	0
		1.0	50.0	0.0	0.0	100.0	0.0	100.0	0.0	0.0	100.0	0.0
大熊町	1,554	10	10	0	1	5	4	9	0	1	8	2
		0.6	100.0	0.0	10.0	50.0	40.0	90.0	0.0	11.1	88.9	25.0
双葉町	588	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
葛尾村	141	2	2	0	2	0	0	2	0	2	0	0
		1.4	100.0	0.0	100.0	0.0	0.0	100.0	0.0	100.0	0.0	0.0
福島市	41,971	326	270	5	37	135	93	263	12	51	200	46
		0.8	82.8	1.9	13.7	50.0	34.4	97.4	4.6	19.4	76.0	23.0
二本松市	7,664	54	44	1	6	21	16	43	1	9	33	4
		0.7	81.5	2.3	13.6	47.7	36.4	97.7	2.3	20.9	76.7	12.1
本宮市	4,692	31	26	0	1	15	10	21	0	4	17	3
		0.7	83.9	0.0	3.8	57.7	38.5	80.8	0.0	19.0	81.0	17.6
大玉村	1,234	4	4	0	0	3	1	4	0	2	2	0
		0.3	100.0	0.0	0.0	75.0	25.0	100.0	0.0	50.0	50.0	0.0
郡山市	45,589	340	231	2	28	114	87	186	7	38	141	25
		0.7	67.9	0.9	12.1	49.4	37.7	80.5	3.8	20.4	75.8	17.7
桑折町	1,571	14	9	0	1	4	4	8	0	2	6	1
		0.9	64.3	0.0	11.1	44.4	44.4	88.9	0.0	25.0	75.0	16.7
国見町	1,197	8	6	1	1	0	4	6	0	0	6	0
		0.7	75.0	16.7	16.7	0.0	66.7	100.0	0.0	0.0	100.0	0.0
天栄村	766	11	3	0	0	1	2	2	0	1	1	1
		1.4	27.3	0.0	0.0	33.3	66.7	66.7	0.0	50.0	50.0	100.0
白河市	9,053	55	41	1	4	20	16	36	1	17	18	3
		0.6	74.5	2.4	9.8	48.8	39.0	87.8	2.8	47.2	50.0	16.7
西郷村	2,996	24	17	0	2	9	6	14	0	6	8	2
		0.8	70.8	0.0	11.8	52.9	35.3	82.4	0.0	42.9	57.1	25.0
泉崎村	937	2	1	0	0	1	0	1	0	0	1	0
		0.2	50.0	0.0	0.0	100.0	0.0	100.0	0.0	0.0	100.0	0.0
三春町	2,298	23	13	0	0	10	3	12	1	6	5	0
		1.0	56.5	0.0	0.0	76.9	23.1	92.3	8.3	50.0	41.7	0.0
小計	152,907	1,211	932	14	123	463	332	849	32	205	612	120
		0.8	77.0	1.5	13.2	49.7	35.6	91.1	3.8	24.1	72.1	19.6

※1 クには血液検査、尿検査及び細胞診実施者のうち、検査結果を通知していない対象者は含まない。

※2 ク及びコは平成28年4月以降の本格検査において検査を実施する受診対象者。

※3 サは通常の保険診療枠として概ね6か月後または1年後に再診する受診対象者。

● 小数点第一位で表示されている割合のものは、四捨五入の関係で合計が100%にならない場合がある。

● 年齢階級は本格検査の検査受診時点の年齢。

資料 6

悪性ないし悪性疑い者の手術症例

- 1 平成 26 年度実施対象市町村、平成 27 年度実施対象市町村計
 - ・悪性ないし悪性疑い 39 人（手術実施 15 人：乳頭癌 15 人）

県民健康調査「甲状腺検査（先行検査）」結果概要【確定版】

I 調査概要

1. 目的

チェルノブイリ原発事故後に明らかになった健康被害として、放射性ヨウ素の内部被ばくによる小児の甲状腺がんがある。

福島県では、東京電力福島第一原発事故を踏まえ、子どもたちの健康を長期に見守るために、甲状腺検査を実施している。

先行検査は、甲状腺の状態を把握するために実施した。

2. 対象者

平成23年3月11日時点で、概ね0歳から18歳（具体的には、平成4年4月2日から平成23年4月1日までに生まれた方）までの福島県民。※¹

※¹ 市町村別対象者数は資料1のとおり。

3. 先行検査対象期間

一回目の検査である先行検査の一次検査実施期間は、平成23年10月9日から平成26年3月31日までの予定であったが、未受診者の受診機会の確保を図るため、本格検査（二回目の検査）の案内通知が送付されるまで、平成26年4月以降も初回受診者に対する先行検査対象期間とし、平成27年4月30日をもって先行検査を終了した。

なお、二次検査については平成27年6月30日で集計した。

4. 実施機関

福島県から委託を受けた福島県立医科大学が、福島県内外の医療機関等と連携して実施している。

平成24年11月1日から県外の検査実施機関において、一次検査を実施しており、平成27年6月30日現在、全都道府県計98の検査実施機関と協定を締結している。

また、二次検査については、県内では平成25年7月から郡山市及びいわき市の2か所、平成26年8月からは会津若松市の1か所の検査実施機関において実施しており、県外でも平成25年11月から検査を開始し、平成27年6月30日現在、28か所の検査実施機関において検査が可能となっている。

5. 検査方法

(1) 一次検査

超音波画像診断装置により甲状腺の超音波検査を実施。

なお、検査の結果は、以下の基準により複数の専門医により判定した。

- (i) A判定：A1、A2判定の場合は次回（平成26年度以降）の検査まで経過観察とした。
 - (A1) 結節やのう胞を認めなかった場合。
 - (A2) 5.0 mm以下の結節や20.0 mm以下ののう胞を認めた場合。
- (ii) B判定：B判定の場合は二次検査を実施している。
 - 5.1 mm以上の結節や20.1 mm以上ののう胞を認めた場合。
 - なお、A2の判定内容であっても、甲状腺の状態等から二次検査を要すると判断した方については、B判定とした。
- (iii) C判定：C判定の場合は二次検査を実施している。
 - 甲状腺の状態等から判断して、直ちに二次検査を要する場合。

(2) 二次検査

一次検査の結果、B判定またはC判定となった場合は、二次検査の対象となる。二次検査では、詳細な超音波検査、血液検査及び尿検査を行い、必要に応じて穿刺吸引細胞診を実施する。早期に診察が必要と判断した方については優先的に二次検査を実施する。

(3) 検査の流れ

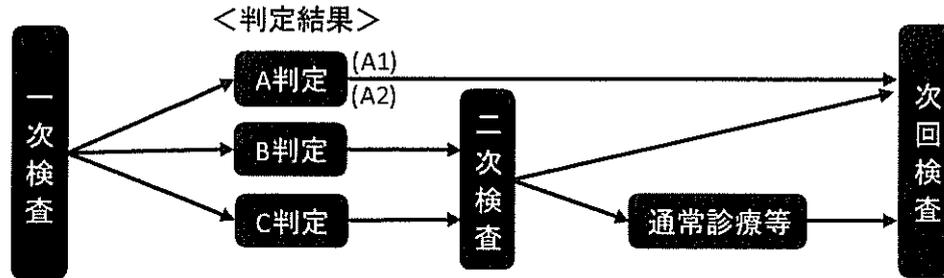


図 1. 検査の流れ

6. 実施対象年度別市町村

平成 23 年度、平成 24 年度及び平成 25 年度の各実施対象市町村は次のとおり。

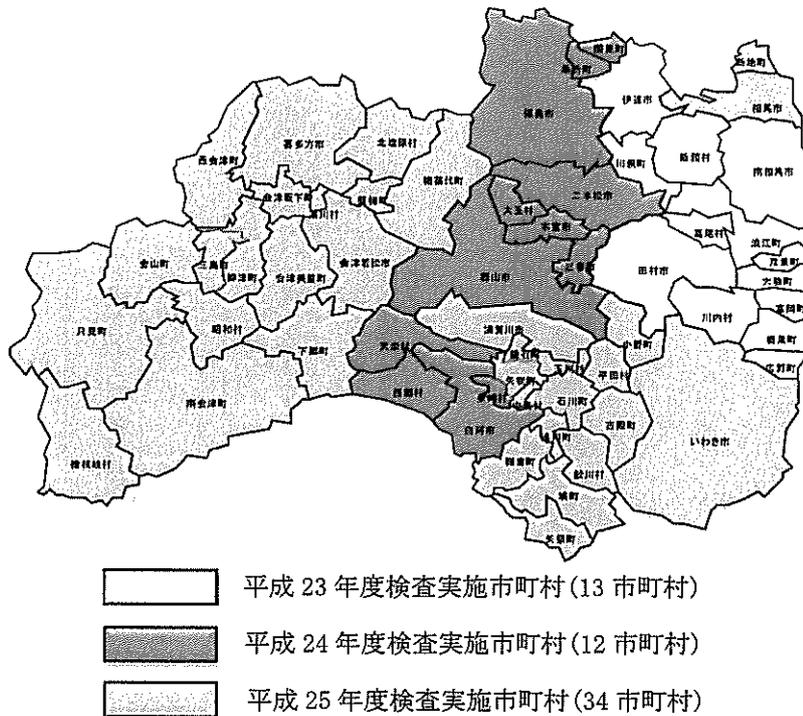


図 2. 実施対象年度別市町村

7. 確定版の定義

一次検査については、平成 23 年 10 月 9 日から平成 27 年 4 月 30 日までに、初回の検査を受診した方を先行検査として集計した。

二次検査については、平成 27 年 6 月 30 日までに結果が判明した分について集計した。7 月 1 日以降については、別途追補版として整理する。

II 調査結果概要

1. 一次検査結果

対象者 367,685 人のうち、300,476 人が受診し受診率は 81.7%であった。※^{2,3}

全ての検査結果が確定し、結果通知を発送している。※^{4,5}

検査結果は A 判定（表 1 の A1 及び A2 判定）の方が 298,182 人（99.2%）、B 判定の方が 2,293 人（0.8%）、C 判定の方が 1 人であった。

表1. 一次検査結果

	対象者数 (人) ア	受診者数(人)		判定率 (%) ウ (ウ/イ)	結果判定数(人)			
		受診率 (%) イ (イ/ア)	うち県外 受診		判定区分別内訳(割合(%))			
					A		二次検査対象者	
A1	エ(エ/ウ)	A2	オ(オ/ウ)	B	カ(カ/ウ)	C	キ(キ/ウ)	
平成23年度 実施対象市町村計	47,768	41,810 (87.5)	2,024	41,810 (100.0)	26,373 (63.1)	15,216 (36.4)	221 (0.5)	0 (0.0)
平成24年度 実施対象市町村計	161,129	139,338 (86.5)	4,266	139,338 (100.0)	76,196 (54.7)	62,154 (44.6)	987 (0.7)	1 (0.0)
平成25年度 実施対象市町村計	158,788	119,328 (75.1)	3,220	119,328 (100.0)	52,037 (43.6)	66,206 (55.5)	1,085 (0.9)	0 (0.0)
合計	367,685	300,476 (81.7)	9,510	300,476 (100.0)	154,606 (51.5)	143,576 (47.8)	2,293 (0.8)	1 (0.0)

表2. 結節・のう胞の人数・割合

	結果確定数(人) ア	アに対する結節・のう胞の人数(割合(%))			
		結節		のう胞	
		5.1mm以上 イ(イ/ア)	5.0mm以下 ウ(ウ/ア)	20.1mm以上 エ(エ/ア)	20.0mm以下 オ(オ/ア)
平成23年度 実施対象市町村計	41,810	219 (0.5)	232 (0.6)	1 (0.0)	15,140 (36.2)
平成24年度 実施対象市町村計	139,338	973 (0.7)	730 (0.5)	9 (0.0)	62,267 (44.7)
平成25年度 実施対象市町村計	119,328	1,083 (0.9)	753 (0.6)	2 (0.0)	66,494 (55.7)
合計	300,476	2,275 (0.8)	1,715 (0.6)	12 (0.0)	143,901 (47.9)

※² 市町村別受診状況は、資料 2 のとおり。

※³ 本県以外の都道府県別受診状況は、資料 3 のとおり。

※⁴ 市町村別結果状況は、資料 4 のとおり。

※⁵ 検査結果確定者の年齢と性別の分布等は資料 5 のとおり。

● 小数点第一位で表示されている割合のものは、四捨五入の関係で合計が 100%にならない場合がある。

● 対象者等については、重複の精査等を行ったため、既出の報告者数と異なっている。

2. 二次検査結果（平成27年6月30日集計）

（1）二次検査実施状況

一次検査結果が B, C 判定であった 2,294 人のうち、2,108 人（91.9%）が二次検査を受診し、結果確定者は 2,056 人（97.5%）であった。※⁶

その 2,056 人のうち、700 人（表 3 の次回検査 A1 の 122 人と A2 の 578 人）（34.0%）は詳細な検査の結果 A1 もしくは A2 判定相当として、次回検査（本格検査）となった。

一方、1,356 人（66.0%）は、概ね 6 か月後または 1 年後に通常診療（保険診療）となる方等であった。この 1,356 人のうち、537 人（39.6%）が穿刺吸引細胞診検査を受診している。

表3. 二次検査進捗状況

平成27年6月30日集計

	対象者数 (人)	受診者数(人) 受診率 (%)	結果確定数(人)				
			確定率 (%)	次回検査		通常診療等	
				A1 エ(エ/ウ)	A2 オ(オ/ウ)	カ(カ/ウ)	うち細胞診受診者 キ(キ/カ)
ア	イ(イ/ア)	ウ(ウ/イ)	エ(エ/ウ)	オ(オ/ウ)	カ(カ/ウ)	キ(キ/カ)	
平成23年度 実施対象市町村計	221	199 (90.0)	197 (99.0)	12 (6.1)	44 (22.3)	141 (71.6)	91 (64.5)
平成24年度 実施対象市町村計	988	920 (93.1)	902 (98.0)	54 (6.0)	246 (27.3)	602 (66.7)	264 (43.9)
平成25年度 実施対象市町村計	1,085	989 (91.2)	957 (96.8)	56 (5.9)	288 (30.1)	613 (64.1)	182 (29.7)
合計	2,294	2,108 (91.9)	2,056 (97.5)	122 (5.9)	578 (28.1)	1,356 (66.0)	537 (39.6)

※⁶ 市町村別実施状況は資料 6 のとおり。

- 次回検査は一次検査基準で A1、A2 の範囲内であることが確認された方（甲状腺に疾病のある方を含む）。
- 通常診療等は概ね 6 か月後または 1 年後に経過観察（保険診療）する方及び A2 基準値を超える等の方。

(2) 細胞診等結果

穿刺吸引細胞診を行った方のうち、113人が「悪性ないし悪性疑い」の判定となった。

113人の性別は男性38人、女性75人であった。また、二次検査時点での年齢は8歳から22歳（平均年齢は 17.3 ± 2.7 歳）、腫瘍径は最小5.1mmから最大45.0mm（平均腫瘍径は 14.2 ± 7.8 mm）であった。

表4.平成23~25年度実施対象市町村細胞診結果（平均年齢と平均腫瘍径の（ ）内は範囲を示す）

ア	平成23年度実施対象市町村
	・悪性ないし悪性疑い 15人※ ⁷
	・男性：女性 5人：10人
	・平均年齢 17.3 ± 2.0 歳（13-20歳）、震災当時 15.7 ± 1.9 歳（11-18歳）
	・平均腫瘍径 14.1 ± 6.6 mm（6.0-33.0mm）
イ	平成24年度実施対象市町村
	・悪性ないし悪性疑い 56人※ ⁷
	・男性：女性 21人：35人
	・平均年齢 17.2 ± 2.7 歳（8-21歳）、震災当時 14.9 ± 2.6 歳（6-18歳）
	・平均腫瘍径 14.5 ± 7.8 mm（5.2-40.5mm）
ウ	平成25年度実施対象市町村
	・悪性ないし悪性疑い 42人※ ⁷
	・男性：女性 12人：30人
	・平均年齢 17.4 ± 3.0 歳（11-22歳）、震災当時 14.5 ± 2.8 歳（8-18歳）
	・平均腫瘍径 13.8 ± 8.4 mm（5.1-45.0mm）
	アからウの合計
	・悪性ないし悪性疑い 113人※ ⁷
	・男性：女性 38人：75人
	・平均年齢 17.3 ± 2.7 歳（8-22歳）、震災当時 14.8 ± 2.6 歳（6-18歳）
	・平均腫瘍径 14.2 ± 7.8 mm（5.1-45.0mm）

※⁷手術症例については資料7のとおり。

(3) 細胞診等で悪性ないし悪性疑いであった113人の年齢、性分布

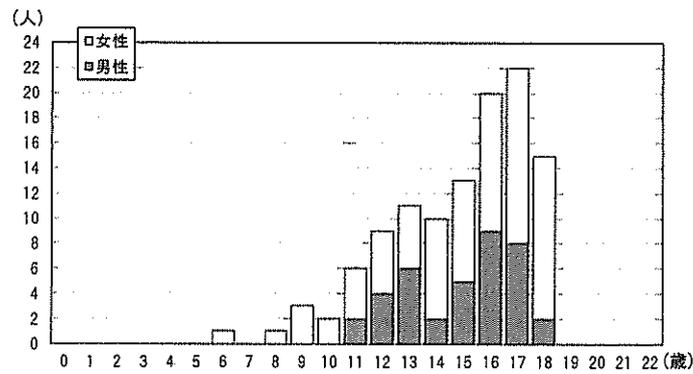


図3. 平成23年3月11日時点の年齢による分布

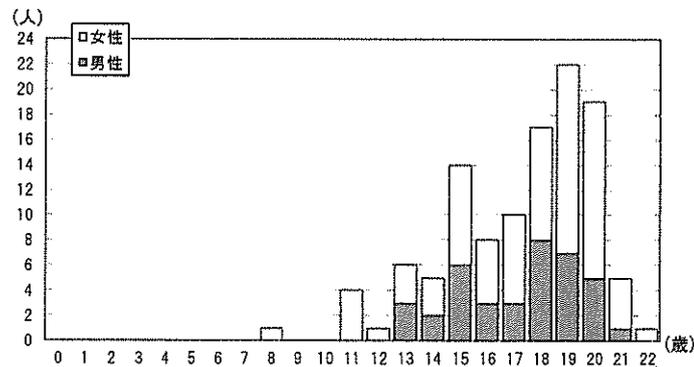


図4. 二次検査時点の年齢による分布

(4) 細胞診等による悪性ないし悪性疑いの113人の基本調査結果

113人のうち、基本調査問診票を提出した方は65人(57.5%)、結果が通知された方は63人(推計期間4ヶ月未満5人を含む)であった。このうち、1mSv未満の方が45人(71.4%)で最大実効線量は2.2mSvであった。

今後も、引き続き問診票の意義や重要性を説明し、提出していただくよう働きかけていく。

表5. 基本調査提出者の実効線量推計内訳(人)

平成27年6月30日集計

実効線量 (mSv)	震災時年齢(歳)									
	0~5		6~10		11~15		16~18		合計	
	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性
1未満	0	0	0	5(1)	7(1)	8	7(1)	18(2)	14(2)	31(3)
2未満	0	0	0	0	3	9	2	3	5	12
5未満	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0
10未満	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
20未満	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
20以上	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	0	0	0	5(1)	11(1)	17	9(1)	21(2)	20(2)	43(3)

- ()内はそれぞれの人数のうち推計期間が4ヶ月未満の方。
- 推計値は外部被ばく実効線量を推計したもの。

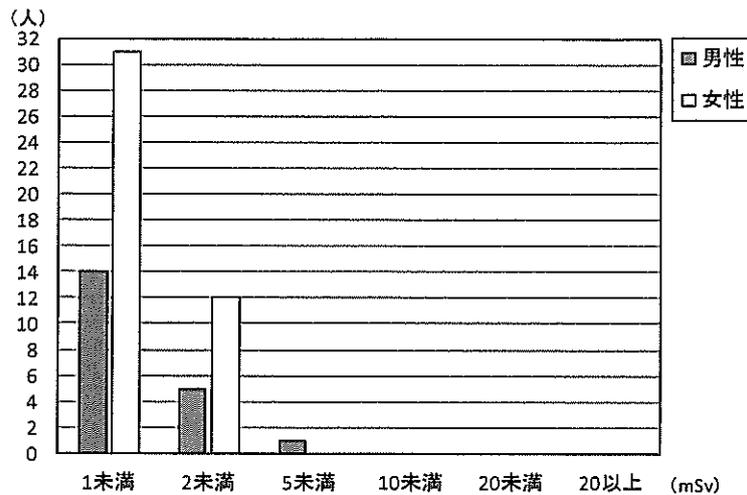


図 5. 基本調査提出者の実効線量内訳

(5) 血液検査及び尿中ヨウ素 (平成 27 年 6 月 30 日集計)

表6. 血液データ 平均±SD (異常値の割合)

	FT4 注1 (ng/dL)	FT3 注2 (pg/mL)	TSH 注3 (μ IU/mL)	Tg 注4 (ng/mL)	TgAb 注5 (IU/mL)	TPOAb 注6 (IU/mL)
基準値	0.95~1.74	2.13~4.07 注7	0.340~3.880	32.7 以下	28.0 未満	16.0 未満
悪性ないし悪性疑い113人	1.2 ± 0.2 (6.2%)	3.4 ± 0.4 (5.3%)	1.3 ± 0.7 (5.3%)	41.4 ± 82.2 (36.3%)	— (27.4%)	— (15.9%)
その他1,941人	1.3 ± 0.3 (7.3%)	3.6 ± 0.9 (6.4%)	1.8 ± 12.1 (8.4%)	33.6 ± 180.6 (17.9%)	— (13.2%)	— (9.8%)

表7. 尿中ヨウ素データ

	最小値	25%値	中央値	75%値	最大値
悪性ないし悪性疑い113人	42	131	226	375.5	6,020
その他1,938人	24	120	195.5	368	35,700

注 1 FT4 (遊離サイロキシン) …ヨードの数が 4 つの甲状腺ホルモン。甲状腺中毒症では高値 (代表的疾患: バセドウ病)、甲状腺機能低下症では低値 (代表的疾患: 橋本病) になることが多い。

注 2 FT3 (遊離トリヨードサイロニン) …ヨードの数が 3 つの甲状腺ホルモン。甲状腺中毒症では高値 (代表的疾患: バセドウ病)、甲状腺機能低下症では低値 (代表的疾患: 橋本病) になることが多い。

注 3 TSH (甲状腺刺激ホルモン) …脳の下垂体から出ているホルモンで甲状腺へ甲状腺ホルモンを出すよう命令する。橋本病では高値、バセドウ病では低値になることが多い。

注 4 Tg (サイログロブリン) …甲状腺ホルモンになる直前の物質。甲状腺内に多量に存在する。甲状腺が破壊されたり、腫瘍が Tg を産生していたりする場合に高値になることが多い。

注 5 TgAb (抗サイログロブリン抗体) …サイログロブリンに対する自己抗体。橋本病やバセドウ病で高値になることが多い。

注 6 TPOAb (抗甲状腺ペルオキシダーゼ抗体) …ペルオキシダーゼという酵素に対しての自己抗体。橋本病やバセドウ病で高値になることが多い。

注 7 基準値は年齢ごとに異なる。

(6) 市町村別二次検査結果（平成 27 年 6 月 30 集計）

二次検査における悪性ないし悪性疑いの割合は、平成 23 年度実施対象市町村（国が指定した避難区域等の 13 市町村）が 0.03%、平成 24 年度実施対象市町村（県中地方などの 12 市町村）が 0.04%、平成 25 年度実施対象市町村（いわき市、県南地方、会津地方などの 34 市町村）0.04%となっている。

表 8. 実施対象年度別市町村結果

平成23年度実施対象市町村(国が指定した避難区域等の13市町村)

	一次検査受診者 (人) ア	二次検査対象者 (人) イ	二次検査率 (%) イ/ア	二次検査受診者 (人)	悪性ないし悪性 疑い(人) ウ注8	悪性ないし悪性 疑いの割合(%) ウ/ア
川俣町	2,221	8	0.4	8	2	0.09
浪江町	3,249	26	0.8	24	2	0.06
飯館村	943	6	0.6	6	0	0.00
南相馬市	10,789	52	0.5	48	2	0.02
伊達市	10,605	50	0.5	45	2	0.02
田村市	6,325	32	0.5	26	3	0.05
広野町	838	5	0.6	4	0	0.00
楢葉町	1,153	7	0.6	6	0	0.00
富岡町	2,302	13	0.6	12	1	0.04
川内村	280	4	1.4	4	1	0.36
大熊町	1,973	14	0.7	13	1	0.05
双葉町	949	3	0.3	2	0	0.00
葛尾村	183	1	0.5	1	0	0.00
小計	41,810	221	0.5	199	14	0.03

注 8 細胞診結果において悪性疑いで、手術後良性であった 1 人は含めない。

平成24年度実施対象市町村

	一次検査受診者 (人) ア	二次検査対象者 (人) イ	二次検査率 (%) イ/ア	二次検査受診者 (人)	悪性ないし悪性 疑い(人) ウ	悪性ないし悪性 疑いの割合(%) ウ/ア
福島市	47,307	283	0.6	272	12	0.03
二本松市	8,857	57	0.6	54	5	0.06
本宮市	5,234	29	0.6	29	3	0.06
大玉村	1,373	7	0.5	7	2	0.15
郡山市	54,063	458	0.8	415	25	0.05
桑折町	1,874	14	0.7	13	0	0.00
国見町	1,437	15	1.0	13	0	0.00
天栄村	878	7	0.8	6	0	0.00
白河市	10,810	61	0.6	59	6	0.06
西郷村	3,618	30	0.8	26	1	0.03
泉崎村	1,157	5	0.4	5	1	0.09
三春町	2,730	22	0.8	21	1	0.04
小計	139,338	988	0.7	920	56	0.04

平成25年度実施対象市町村

	一次検査受診者 (人) ア	二次検査対象者 (人) イ	二次検査率 (%) イ/ア	二次検査受診者 (人)	悪性ないし悪性 疑い(人) ウ	悪性ないし悪性 疑いの割合(%) ウ/ア
いわき市 注9	49,429	455	0.9	422	24	0.05
須賀川市	12,082	105	0.9	101	4	0.03
相馬市	5,209	47	0.9	42	0	0.00
鏡石町	2,030	11	0.5	9	0	0.00
新地町	1,150	7	0.6	7	0	0.00
中島村	832	2	0.2	2	0	0.00
矢吹町	2,567	20	0.8	16	0	0.00
石川町	2,163	12	0.6	12	1	0.05
矢祭町	794	3	0.4	2	0	0.00
浅川町	1,093	12	1.1	11	0	0.00
平田村	873	10	1.1	9	1	0.11
棚倉町	2,322	22	0.9	22	1	0.04
塙町	1,255	9	0.7	7	0	0.00
鮫川村	522	4	0.8	2	0	0.00
小野町	1,450	15	1.0	13	0	0.00
玉川村	1,015	11	1.1	9	0	0.00
古殿町	822	6	0.7	6	0	0.00
檜枝岐村	62	0	0.0	0	0	0.00
南会津町	1,869	17	0.9	15	0	0.00
金山町	144	0	0.0	0	0	0.00
昭和村	102	0	0.0	0	0	0.00
三島町	130	1	0.8	1	0	0.00
下郷町	710	11	1.5	10	1	0.14
喜多方市	5,897	51	0.9	41	0	0.00
西会津町	646	5	0.8	4	0	0.00
只見町	510	7	1.4	7	0	0.00
猪苗代町	1,945	13	0.7	13	1	0.05
磐梯町	428	4	0.9	3	0	0.00
北塩原村	392	1	0.3	1	0	0.00
会津美里町	2,609	27	1.0	24	0	0.00
会津坂下町	2,139	25	1.2	23	1	0.05
柳津町	387	2	0.5	2	0	0.00
会津若松市	15,235	163	1.1	146	7	0.05
湯川村	515	7	1.4	7	1	0.19
小計	119,328	1,085	0.9	989	42	0.04

合計	300,476	2,294	0.8	2,108	112	0.04
----	---------	-------	-----	-------	-----	------

注9 いわき市には平成24年度に実施した久之浜等の地区も含む。

3. 一次検査及び二次検査の地域別比較

検査結果等の地域差を比較するために、地域別の分析を行った。

地域区分は、福島県において通常使用されている「浜通り」、「中通り」、「会津地方」を基本とし、さらに「浜通り」と「中通り」については、国が指定した避難区域等の13市町村とそれ以外の区域にした。

表9. 地域別にみたB・C判定者、および悪性ないし悪性疑い者の割合

平成27年6月30日集計

		避難区域等 13市町村 注14	中通り注15	浜通り注16	会津地方注17	合計
対象者数		47,768	199,451	70,539	49,927	367,685
一次検査受診者数 ア注10		41,810	169,158	55,788	33,720	300,476
震災時平均年齢(標準偏差) 全体		9.5 (5.2)	8.9 (5.1)	8.8 (5.0)	8.3 (4.6)	-
震災時平均年齢(標準偏差) 女性		9.5 (5.3)	9.0 (5.1)	8.9 (5.0)	8.5 (4.6)	-
震災時平均年齢(標準偏差) 男性		9.4 (5.2)	8.8 (5.1)	8.6 (4.9)	8.1 (4.5)	-
検査時平均年齢(標準偏差) 全体		10.4 (5.3)	10.7 (5.1)	11.2 (5.0)	11.2 (4.6)	-
検査時平均年齢(標準偏差) 女性		10.4 (5.3)	10.8 (5.2)	11.3 (5.1)	11.4 (4.7)	-
検査時平均年齢(標準偏差) 男性		10.3 (5.2)	10.6 (5.1)	11.0 (5.0)	11.0 (4.6)	-
女性(割合)	%	49.6	49.3	49.9	49.7	49.5
B・C判定数 イ		221	1,230	509	334	2,294
B・C判定率(B・C判定数/一次検査受診者数) イ/ア	%	0.53	0.73	0.91	0.99	0.76
二次検査受診者数 ウ注11		197	1,111	459	289	2,056
二次検査受診率(二次検査受診者数/B・C判定数)ウ/イ	%	89.1	90.3	90.2	86.5	89.6
細胞診実施数 エ注12		94	298	102	49	543
細胞診実施率(細胞診実施数/二次検査受診者数)エ/ウ	%	47.7	26.8	22.2	17.0	26.4
細胞診実施率(細胞診実施数/一次検査受診者数)エ/ア	%	0.22	0.18	0.18	0.15	0.18
悪性ないし悪性疑い者数 オ注13		14	63	24	11	112
悪性ないし悪性疑い者数/細胞診実施数 オ/エ	%	14.9	21.1	23.5	22.4	20.6
悪性ないし悪性疑い者率:10万対人 オ/ア		33.5	37.2	43.0	32.6	37.3
	(%)	(0.033)	(0.037)	(0.043)	(0.033)	(0.037)

注10 重複を除く。

注11 結果未確定者を除く。

注12 ウのうち、穿刺吸引細胞診を実施した人数(次回検査(A1、A2)と診断された方を含む)。

注13 細胞診結果において悪性疑いで手術後良性であった1人は含めない。

注14 田村市、南相馬市、伊達市、川俣町、広野町、檜葉町、富岡町、川内村、大熊町、双葉町、浪江町、葛尾村、飯館村

注15 福島市、郡山市、白河市、須賀川市、二本松市、本宮市、桑折町、国見町、大玉村、鏡石町、天栄村、西郷村、泉崎村、中島村、矢吹町、棚倉町、矢祭町、塙町、鮫川村、石川町、玉川村、平田村、浅川町、古殿町、三春町、小野町

注16 いわき市、相馬市、新地町

注17 会津若松市、喜多方市、下郷町、檜枝岐村、只見町、南会津町、北塩原村、西会津町、磐梯町、猪苗代町、会津坂下町、湯川村、柳津町、三島町、金山町、昭和村、会津美里町

<地域別比較による結果と考察について>

- ・ 一次検査受診者 300,476 人を地域別に分析した結果、B・C判定率は「避難区域等13市町村」、「中通り」、「浜通り」、「会津地方」の順で増加傾向が見られた。
- ・ 一方、「悪性ないし悪性疑い」者率は「避難区域等13市町村」、「中通り」、「浜通り」及び「会津地方」でほぼ同様であった。

資料 7

悪性ないし悪性疑い者の手術症例

- 1 平成 23 年度実施対象市町村
 - ・悪性ないし悪性疑い 15 人（手術実施 15 人：良性結節 1 人、乳頭癌 13 人、低分化癌 1 人）
- 2 平成 24 年度実施対象市町村
 - ・悪性ないし悪性疑い 56 人（手術実施 52 人：乳頭癌 51 人、低分化癌 1 人）
- 3 平成 25 年度実施対象市町村
 - ・悪性ないし悪性疑い 42 人（手術実施 32 人：乳頭癌 31 人、低分化癌 1 人）
- 4 1～3 の合計
 - ・悪性ないし悪性疑い 113 人（手術実施 99 人：良性結節 1 人、乳頭癌 95 人、低分化癌 3 人）

県内検査実施機関一覧

平成28年1月22日現在

所在地		医療機関名	一次検査開始 又は予約確定	二次検査開始 又は予約確定
県北	福島市	あづま脳神経外科病院	○	
		大原総合病院	○	
		済生会福島総合病院	○	
		小島内分泌内科クリニック	○	
		福島赤十字病院	○	
		医療生協わたり病院	○	
		くさの耳鼻咽喉科クリニック	○	
		わたなべ内科	○	
		とやのクリニック		
	二本松市	栴記念病院	○	
		JCHO二本松病院	○	
		二本松ウイメンズクリニック	○	
	伊達市	なかのクリニック（旧中野病院）	○	
こばやし子ども・内科クリニック		○		
国見町	公立藤田総合病院	○		
県中	郡山市	星総合病院	○	○
		菊池医院	○	
		郡山市健康振興財団	○	
		ロブレ耳鼻咽喉科	○	
	須賀川市	国分内科クリニック	○	
	三春町	せんざき医院	○	
会津	会津若松市	会津中央病院	○	○
		かべや耳鼻咽喉科	○	
	猪苗代町	小川医院	○	
相双	南相馬市	南相馬市立総合病院	○	
		渡辺クリニック	○	
	新地町	菅野医院	○	
		渡辺病院		
いわき	いわき市	福島労災病院	—	○
		松村総合病院	○	
		ふじい医院	○	
		呉羽総合病院		
		森田泌尿器科産婦人科医院	○	
		おおはらこどもクリニック	○	
		ゆうクリニック	○	
		さいとう胃腸科外科医院	○	
計	36医療機関	一次検査実施 32	二次検査実施 3	

県外検査実施機関一覧

※ 前回から新しく協定締結した機関及び二次検査を開始（予約確定）した機関には☆を付けています。

平成28年1月22日現在

所在地		医療機関名	H27協定締結 医療機関	二次検査開始	所在地	医療機関名	H27協定締結 医療機関	二次検査開始
北海道	札幌市	上條甲状腺クリニック			新潟県	柏崎市 柏崎総合医療センター	○	
		北海道大学病院			富山県	上市町 かみいち総合病院		
		さっぽろ糖尿病・ 甲状腺クリニック		○	石川県	内灘町 金沢医科大学病院		
	函館市	函館五稜郭病院			福井県	福井市 福井県立病院		○
青森県	弘前市	弘前大学医学部附属病院		○	山梨県	中央市 山梨大学医学部附属病院		
		富士吉田市 富士吉田市立病院						
岩手県	盛岡市	栗原クリニック			長野県	松本市 相澤病院		☆
		岩手県立中央病院		○		飯田市 飯田市立病院		
		たにむらクリニック			岐阜県	多治見市 岐阜県立多治見病院		
宮城県	仙台市	森洋子クリニック			静岡県	静岡市 桜ヶ丘病院		○
		東北大学病院		○		浜松市 浜松医科大学医学部附属病院		○
秋田県	秋田市	秋田大学医学部附属病院			愛知県	名古屋市長古屋市 名古屋大学医学部附属病院		○
山形県	山形市	山形大学医学部附属病院				豊川市 豊川市民病院		
		山形市立病院済生館				長久手市 愛知医科大学病院		○
茨城県	水戸市	水府病院			三重県	松阪市 松阪中央総合病院		
		つくば市 筑波大学附属病院		○	滋賀県	大津市 滋賀医科大学医学部附属病院		
	日立市 日立総合病院			京都府	京都市 京都医療センター		○	
	鹿嶋市 小山記念病院		○		京都市 京都府立医科大学附属病院			
京都市 洛和会首羽病院								
栃木県	宇都宮市 栃木県立がんセンター			大阪府	大阪市 すみれ病院			
	佐野市 佐野厚生総合病院				大阪市 大阪市立大学医学部附属病院		○	
	日光市 獨協医科大学日光医療センター				吹田市 大阪大学医学部附属病院		○	
	下野市 自治医科大学附属病院		○		泉佐野市 りんくう総合医療センター			
	壬生町 獨協医科大学病院		○		高槻市 高松内科クリニック			
	大田原市 那須赤十字病院				堺市 市立堺病院			
群馬県	前橋市 群馬大学医学部附属病院		○	兵庫県	神戸市 隈病院		○	
	高崎市 高崎総合医療センター			奈良県	生駒市 近畿大学医学部奈良病院			
埼玉県	狭山市 埼玉石心会病院 (さやま総合クリニック)			和歌山県	和歌山市 和歌山県立医科大学附属病院			
	さいたま市 自治医科大学付属さいたま医療センター			鳥取県	米子市 鳥取大学医学部附属病院			
千葉県	千葉市 千葉大学医学部附属病院			島根県	出雲市 島根大学医学部附属病院			
	千葉市 ちば県民保健予防財団		☆					
	市原市 帝京大学ちば総合医療センター			岡山県	岡山市 岡山大学病院			
柏市 国立がん研究センター東病院			岡山市 岡山医療センター					
東京都	港区	東京慈恵会医科大学附属病院			広島県	広島市 土谷総合病院		○
		虎の門病院		○	山口県	宇部市 山口大学医学部附属病院		○
	太田区	東邦大学医療センター大森病院		○	徳島県	徳島市 徳島市民病院		
		世田谷区 国立成育医療研究センター			香川県	高松市 高松赤十字病院		
	渋谷区	伊藤病院			愛媛県	東温市 愛媛大学医学部附属病院		
		ケイエスクリニック			高知県	南国市 高知大学医学部附属病院		○
	豊島区	池袋病院			福岡県	福岡市 やましたクリニック		
		アーバンハイッククリニック 南池袋パークサイドクリニック				久留米市 久留米大学病院		
	小平市 公立昭和病院		○	久留米市 久留米大学医療センター		○	○	
	文京区 日本医科大学付属病院		○	佐賀県	佐賀市 小池病院			
	神奈川県	横浜市	横浜市立大学附属市民 総合医療センター			長崎県	長崎市 長崎大学病院	
昭和大学藤が丘病院				○	大村市 長崎医療センター			
昭和大学横浜市北部病院				☆	熊本県	熊本市 田尻クリニック		
相模原市 北里大学病院				大分県	別府市 野口病院		○	
川崎市 川崎幸クリニック			宮崎県	宮崎市 宮崎大学医学部附属病院				
新潟県	新潟市 新潟大学医学部総合病院			鹿児島県	鹿児島市 鹿児島大学病院			
沖縄県	浦添市 浦添総合病院			沖縄県	浦添市 浦添総合病院			

計 101医療機関

・一次検査について、上記医療機関での検査のほか、福島医大で実施する出張検査を適宜実施している。
平成27年度は、6月に神奈川県、9月に埼玉県、11月に千葉県で実施。

I 調査概要

1. 目的

子どもたちの健康を長期に見守るために、現時点での甲状腺の状態を把握するための一回目の検査 (先行検査) に引き続き、甲状腺の状態を継続して確認するための検査 (本格検査) を実施している。

2. 対象者

先行検査における対象者 (平成 4 年 4 月 2 日から平成 23 年 4 月 1 日までに生まれた福島県民) に加え、本格検査では平成 23 年 4 月 2 日から平成 24 年 4 月 1 日までに生まれた福島県民にまで拡大して検査を実施している。

3. 実施期間

平成 26 年 4 月 2 日から検査を開始し、平成 26 年度及び平成 27 年度の 2 か年で全ての対象者に検査を実施している。

その後は、対象者が 20 歳を超えるまでは 2 年ごと、それ以降は 25 歳、30 歳等の 5 年ごとの節目健診により、長期にわたり検査を実施する。ただし、25 歳時の検査までは 5 年以上空けないこととする。

4. 実施機関

福島県から委託を受けた福島県立医科大学が、福島県内外の医療機関等と連携して実施している。

一次検査については、対象者の利便性を考慮し、県内各地の医療機関でも検査が受診できるよう調整を進めており、平成 27 年 12 月 31 日現在、協定を締結した 35 検査実施機関において検査が可能となっている。

また、福島県外の検査実施機関については、平成 27 年 12 月 31 日現在、全都道府県計 101 の検査実施機関と協定を締結している。

二次検査については、県内では平成 25 年 7 月から郡山市及びいわき市の 2 か所、平成 26 年 8 月からは会津若松市の 1 か所の検査実施機関において実施しており、県外でも平成 25 年 11 月から検査を開始し、平成 27 年 12 月 31 日現在、29 か所の検査実施機関において検査が可能となっている。

5. 検査方法

(1) 一次検査

超音波画像診断装置により甲状腺の超音波検査を実施。

なお、検査の結果は、以下の基準により複数の専門医により判定している。

(i) A 判定 : A1、A2 判定の場合は次回 (平成 28 年度以降) の検査まで経過観察としている。

(A1) 結節やのう胞を認めなかった場合。

(A2) 5.0 mm 以下の結節や 20.0 mm 以下ののう胞を認めた場合。

(ii) B 判定 : B 判定の場合は二次検査を実施している。

5.1 mm 以上の結節や 20.1 mm 以上ののう胞を認めた場合。

なお、A2 の判定内容であっても、甲状腺の状態等から二次検査を要すると判断した方については、B判定としている。

(iii) C判定：C判定の場合は二次検査を実施している。

甲状腺の状態等から判断して、直ちに二次検査を要する場合。

(2) 二次検査

一次検査の結果、B判定またはC判定となった場合は、二次検査の対象となる。二次検査では、詳細な超音波検査、血液検査及び尿検査を行い、必要に応じて穿刺吸引細胞診を実施する。早期に診察が必要と判断した方については優先的に二次検査を実施する。

(3) 検査の流れ

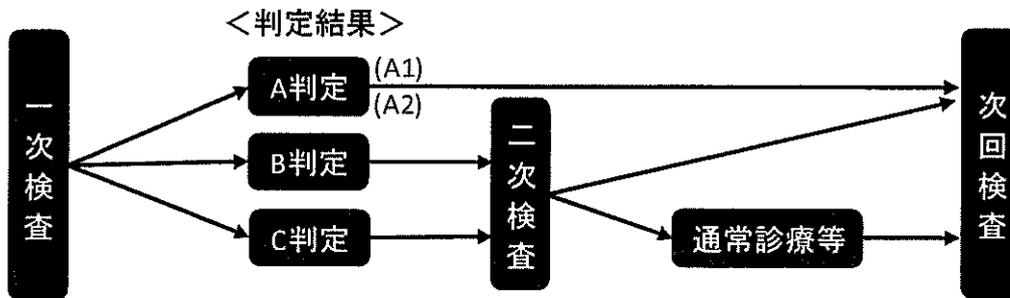


図 1. 検査の流れ

6. 実施対象年度別市町村

平成 26 年度及び平成 27 年度の各実施対象市町村は次のとおり。

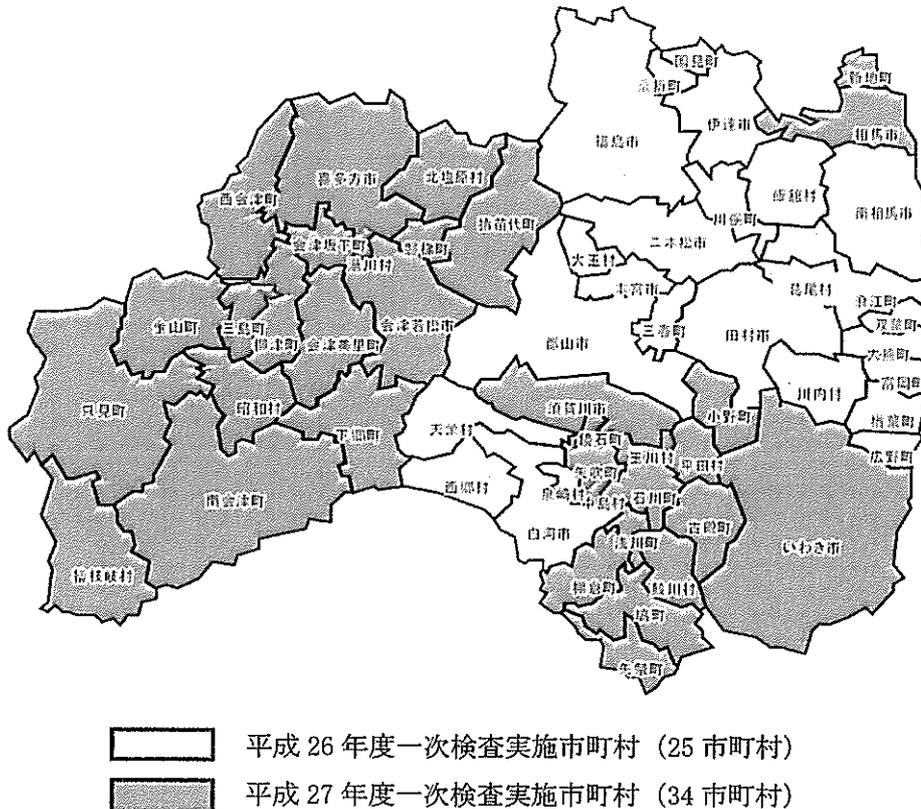


図 2. 実施対象年度別市町村

II 調査結果概要（平成 27 年 12 月 31 日現在）

1. 一次検査結果

（1）一次検査実施状況

平成 26 年 4 月 2 日から検査を開始し、平成 26 年度の 25 市町村に加え、平成 27 年度は 34 市町村の計 59 市町村 XXXXXXXXXX 人（平成 27 年 12 月 31 日現在）を対象として、236,595 人（62.0%）の検査を実施した。※^{1,2}

そのうち、220,088 人（93.1%）の受診者について検査結果が確定し、結果通知を発送している。※³

検査結果は A 判定（表 1 の A1 及び A2 判定）の方が 218,269 人（99.2%）、B 判定の方が 1,819 人（0.8%）、C 判定の方は 0 人であった。

表1. 一次検査進捗状況

平成27年12月31日現在

	対象者数 (人) ア	受診者数(人)		判定率 (%) ウ (ウ/イ)	結果判定数(人)			
		受診率 (%) イ (イ/ア)	うち県外 受診		判定区分別内訳(割合(%))			
					A		二次検査対象者	
					A1 エ(エ/ウ)	A2 オ(オ/ウ)	B カ(カ/ウ)	C キ(キ/ウ)
平成26年度 実施対象市町村計	216,874	155,536 (71.7)	10,448	154,609 (99.4)	64,486 (41.7)	88,863 (57.5)	1,260 (0.8)	0 (0.0)
平成27年度 実施対象市町村計	XXXXXXXXXX	81,059 (49.3)	1,991	65,479 (80.8)	25,079 (38.3)	39,841 (60.8)	559 (0.9)	0 (0.0)
合計	XXXXXXXXXX	236,595 (62.1)	12,439	220,088 (93.0)	89,565 (40.7)	128,704 (58.5)	1,819 (0.8)	0 (0.0)

表2. 結節・のう胞の人数・割合

平成27年12月31日現在

	結果確定数(人) ア	アに対する結節・のう胞の人数(割合(%))			
		結節		のう胞	
		5.1mm以上 イ (イ/ア)	5.0mm以下 ウ (ウ/ア)	20.1mm以上 エ (エ/ア)	20.0mm以下 オ (オ/ア)
平成26年度 実施対象市町村計	154,609	1,256 (0.8)	977 (0.6)	2 (0.0)	89,266 (57.7)
平成27年度 実施対象市町村計	65,479	555 (0.8)	325 (0.5)	4 (0.0)	40,060 (61.2)
合計	220,088	1,811 (0.8)	1,302 (0.6)	6 (0.0)	129,326 (58.8)

※¹ 市町村別受診状況は、資料 1 のとおり。

※² 本県以外の都道府県別受診状況は、資料 2 のとおり。

※³ 市町村別結果状況は、資料 3 のとおり。

● 小数点第一位で表示されている割合のものは、四捨五入の関係で合計が 100%にならない場合がある。

● 対象者等については、重複の精査等を行っているため、既出の報告者数と異なっている。

(2) 年齢階級別受診率

平成 26 年度実施対象市町村の平成 26 年 4 月 1 日時点の年齢階級別の受診率は、18 歳以上の年齢階級で 25.5%と、他の年齢階級に比べ低くなっている。

表3.平成26年度実施対象市町村における年齢階級別受診率

平成27年12月31日現在

		計	年齢階級別内訳			
			2~7歳	8~12歳	13~17歳	18~21歳
平成26年度実施対象市町村計	対象者数(人) ア	216,874	56,479	53,375	57,783	49,237
	受診者数(人) イ	155,536	43,860	49,196	49,920	12,560
	受診率(%) イ/ア	71.7	77.7	92.2	86.4	25.5

- 平成 27 年度実施対象市町村については検査が進捗していないため未集計。
- 年齢階級は平成 26 年 4 月 1 日時点の年齢。

(3) 先行検査結果との比較

先行検査で A 判定 (A1 及び A2 判定) と判断された 202,122 人のうち、本格検査で A 判定 (A1 及び A2 判定) は 200,992 人 (99.4%)、B 判定は 1,130 人 (0.6%) であった。

また、先行検査で B 判定と判断された 1,081 人のうち、本格検査で A 判定 (A1 及び A2 判定) は 502 人 (46.4%)、B 判定は 579 人 (53.6%) であった。

表4.先行検査結果との比較

平成27年12月31日現在

		先行検査結果 計 注1 ア	本格検査結果内訳 注2			
			A		B エ (エ/ア)	C オ (オ/ア)
			A1 イ (イ/ア)	A2 ウ (ウ/ア)		
先行 検査 結果	A					
	A1	106,773 (100.0)	70,365 (65.9)	36,060 (33.8)	348 (0.3)	0 (0.0)
	A2	95,349 (100.0)	8,971 (9.4)	85,596 (89.8)	782 (0.8)	0 (0.0)
	B	1,081 (100.0)	90 (8.3)	412 (38.1)	579 (53.6)	0 (0.0)
	C	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)
	受診なし	16,885 (100.0)	10,139 (60.0)	6,636 (39.3)	110 (0.7)	0 (0.0)
	計	220,088 (100.0)	89,565 (40.7)	128,704 (58.5)	1,819 (0.8)	0 (0.0)

注 1 上段は本格検査結果確定者の先行検査結果 (人)

先行検査結果総数 (300,476 人) の内訳ではない。

注 2 上段は先行検査結果に対する本格検査結果内訳 (人)、下段は割合 (%)

2. 二次検査結果

(1) 二次検査実施状況

平成 26 年 6 月からは本格検査対象者についても二次検査を実施しており、対象者 1,819 人のうち 1,172 人 (64.4%) が受診し、そのうち 1,087 人 (92.7%) が二次検査を終了している。

※⁴

その 1,087 人のうち、292 人 (表 5 の次回検査 A1 と A2) (26.9%) は詳細な検査の結果 A1 もしくは A2 判定相当として、次回検査となった。

一方、795 人 (73.1%) は、概ね 6 か月後または 1 年後に通常診療 (保険診療) となる方等であった。

表5. 二次検査進捗状況

平成27年12月31日現在

	対象者数 (人) ア	受診者数(人) 受診率 (%) イ (イ/ア)	確定率 (%) ウ (ウ/イ)	結果確定数(人)			
				次回検査		通常診療等	
				A1 エ (エ/ウ)	A2 オ (オ/ウ)	カ (カ/ウ)	うち細胞診受診者 キ (キ/カ)
平成26年度 実施対象市町村計	1,260	990 (78.6)	942 (95.2)	36 (3.8)	220 (23.4)	686 (72.8)	139 (20.3)
平成27年度 実施対象市町村計	559	182 (32.6)	145 (79.7)	4 (2.8)	32 (22.1)	109 (75.2)	18 (16.5)
合計	1,819	1,172 (64.4)	1,087 (92.7)	40 (3.7)	252 (23.2)	795 (73.1)	157 (19.7)

※⁴ 市町村別実施状況は資料5のとおり。

- 次回検査は一次検査基準でA1、A2の範囲内であることが確認された方(甲状腺に疾病のある方を含む)。
- 通常診療等は概ね6か月後または1年後に経過観察(保険診療)する方及びA2基準値を超える等の方。

(2) 細胞診等結果

穿刺吸引細胞診を行った方のうち、51人が「悪性ないし悪性疑い」の判定となった。

51人の性別は男性21人、女性30人であった。また、二次検査時点での年齢は10歳から23歳(平均年齢は16.9±3.3歳)、腫瘍の大きさ5.3mmから30.1mm(平均腫瘍径は9.9±4.6mm)であった。

なお、51人の先行検査の結果は、A判定が47人(A1が25人、A2が22人)、B判定が4人であった。

表6. 細胞診結果(平均年齢と平均腫瘍径の()内は範囲を示す)

ア	平成26年度実施対象市町村
	・悪性ないし悪性疑い 45人※ ⁵
	・男性：女性 17人：28人
	・平均年齢 17.2±3.0歳(10-23歳)、震災当時13.2±3.0歳(6-18歳)
	・平均腫瘍径 9.1±3.1mm(5.3-17.4mm)
イ	平成27年度実施対象市町村
	・悪性ないし悪性疑い 6人※ ⁵
	・男性：女性 4人：2人
	・平均年齢 14.5±4.1歳(11-21歳)、震災当時10.0±3.9歳(7-16歳)
	・平均腫瘍径 16.4±8.4mm(8.3-30.1mm)
ウ	合計
	・悪性ないし悪性疑い 51人※ ⁵
	・男性：女性 21人：30人
	・平均年齢 16.9±3.3歳(10-23歳)、震災当時12.9±3.3歳(6-18歳)
	・平均腫瘍径 9.9±4.6mm(5.3-30.1mm)

※⁵手術症例については資料6のとおり。

(3) 細胞診等で悪性ないし悪性疑いであった 51 人の年齢、性分布

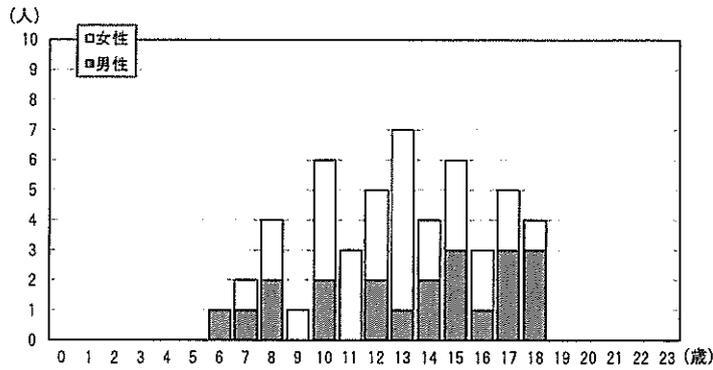


図 3. 平成 23 年 3 月 11 日時点の年齢による分布

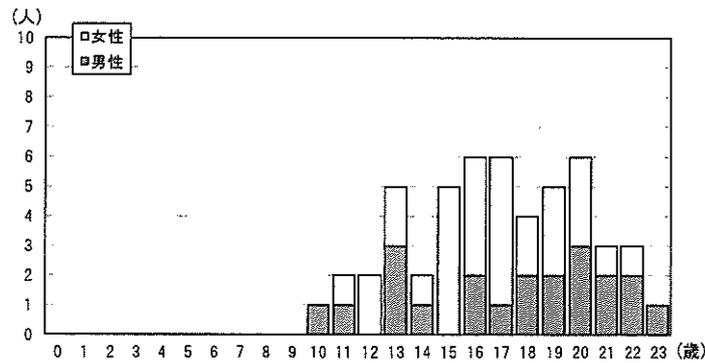


図 4. 二次検査時点の年齢による分布

(4) 細胞診等による悪性ないし悪性疑い 51 人の基本調査結果

51 人のうち基本調査問診票を提出した方は 29 人 (56.9%) で、結果が通知された方は 29 人であった。このうち 1mSv 未満の方は 10 人で、最大実効線量は 2.1mSv であった。

今後も、引き続き問診票の意義や重要性を説明し提出していただくよう働きかけていく。

表7.基本調査提出者の実効線量推計内訳(人)

平成27年12月31日現在

実効線量 (mSv)	震災時年齢(歳)									
	0~5		6~10		11~15		16~18		合計	
	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性
1未満	0	0	3	0	1	4	2	0	6	4
2未満	0	0	0	1	3	4	3	3	6	8
5未満	0	0	1	0	0	2	1	1	2	3
10未満	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
20未満	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
20以上	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	0	0	4	1	4	10	6	4	14	15

● 推計値は外部被ばく実効線量を推計したものの。

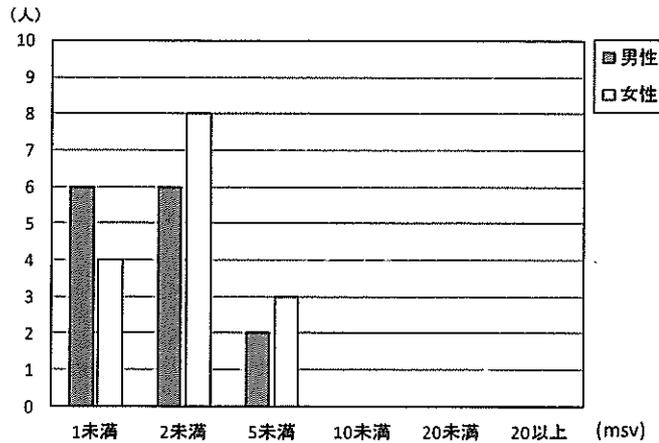


図 5. 基本調査提出者の実効線量推計内訳

(5) 血液検査及び尿中ヨウ素 (平成 27 年 12 月 31 日現在)

表 8. 血液データ 平均±SD (異常値の割合)

	FT4 注3 (ng/dL)	FT3 注4 (pg/mL)	TSH 注5 (μIU/mL)	Tg 注6 (ng/mL)	TgAb 注7 (IU/mL)	TPOAb 注8 (IU/mL)
基準値	0.95~1.74 注9	2.13~4.07 注9	0.340~3.880 注9	32.7 以下	28.0 未満	16.0 未満
悪性ないし悪性疑い51人	1.2 ± 0.1 (3.9%)	3.5 ± 0.4 (0.0%)	1.7 ± 1.0 (11.8%)	38.8 ± 100.8 (21.6%)	— (21.6%)	— (13.7%)
その他1,034人	1.2 ± 0.2 (6.5%)	3.6 ± 0.6 (5.9%)	1.3 ± 0.9 (8.5%)	24.8 ± 67.8 (13.6%)	— (9.1%)	— (8.4%)

表 9. 尿中ヨウ素データ

(μg/day)

	最小値	25%値	中央値	75%値	最大値
悪性ないし悪性疑い51人	43	115	182	376	1,370
その他1,030人	33	116	185	348.8	11,800

注 3 FT4 (遊離サイロキシン) …ヨードの数が 4 つの甲状腺ホルモン。甲状腺中毒症では高値 (代表的疾患: バセドウ病)、甲状腺機能低下症では低値 (代表的疾患: 橋本病) になることが多い。

注 4 FT3 (遊離トリヨードサイロニン) …ヨードの数が 3 つの甲状腺ホルモン。甲状腺中毒症では高値 (代表的疾患: バセドウ病)、甲状腺機能低下症では低値 (代表的疾患: 橋本病) になることが多い。

注 5 TSH (甲状腺刺激ホルモン) …脳の下垂体から出ているホルモンで甲状腺へ甲状腺ホルモンを出すよう命令する。

橋本病では高値、バセドウ病では低値になることが多い。

注 6 Tg(サイログロブリン) …甲状腺ホルモンになる直前の物質。甲状腺内に多量に存在する。

甲状腺が破壊されたり、腫瘍が Tg を産生していたりする場合に高値になることが多い。

注 7 TgAb (抗サイログロブリン抗体) …サイログロブリンに対する自己抗体。橋本病やバセドウ病で高値になることが多い。

注 8 TPOAb (抗甲状腺ペルオキシダーゼ抗体) …ペルオキシダーゼという酵素に対する自己抗体。橋本病やバセドウ病で高値。

注 9 基準値は年齢ごとに異なる。

(6) 市町村別二次検査結果（平成27年12月31日現在）

二次検査における悪性ないし悪性疑いの割合は、平成26年度実施対象市町村（国が指定した避難区域等の13市町村及び県北地方など12市町村）が0.03%、平成27年度実施対象市町村（いわき市、県南地方、会津地方などの34市町村）で0.01%となっている。

表10. 実施対象年度別市町村結果

平成26年度実施対象市町村

	一次検査受診者 (人) ア	二次検査対象者 (人) イ	二次検査対象者 の割合(%) イ/ア	二次検査受診者 (人)	悪性ないし悪性 疑い(人) ウ	悪性ないし悪性 疑いの割合(%) ウ/ア
川俣町	1,742	21	1.2	18	0	0.00
浪江町	2,421	27	1.1	22	2	0.08
飯舘村	754	14	1.9	11	0	0.00
南相馬市	8,682	79	0.9	66	4	0.05
伊達市	9,039	83	0.9	75	7	0.08
田村市	4,926	50	1.0	42	2	0.04
広野町	664	9	1.4	7	0	0.00
楢葉町	961	5	0.5	4	0	0.00
富岡町	1,875	24	1.3	19	0	0.00
川内村	209	2	1.0	1	0	0.00
大熊町	1,654	14	0.8	11	1	0.06
双葉町	649	2	0.3	1	0	0.00
葛尾村	145	2	1.4	2	0	0.00
福島市	42,347	338	0.8	279	8	0.02
二本松市	7,795	57	0.7	48	1	0.01
本宮市	4,771	31	0.6	26	3	0.06
大玉村	1,255	5	0.4	4	0	0.00
郡山市	45,965	347	0.8	254	15	0.03
桑折町	1,618	14	0.9	10	1	0.06
国見町	1,225	9	0.7	7	0	0.00
天栄村	787	11	1.4	6	0	0.00
白河市	9,595	63	0.7	45	1	0.01
西郷村	3,154	27	0.9	18	0	0.00
泉崎村	988	3	0.3	1	0	0.00
三春町	2,315	23	1.0	13	0	0.00
小計	155,536	1,260	0.8	990	45	0.03

平成27年度実施対象市町村

	一次検査受診者 (人) ア	二次検査対象者 (人) イ	二次検査対象者 の割合(%) イ/ア	二次検査受診者 (人)	悪性ないし悪性 疑い(人) ウ	悪性ないし悪性 疑いの割合(%) ウ/ア
いわき市	32,992	277	0.8	41	2	0.01
須賀川市	10,942	96	0.9	58	1	0.01
相馬市	4,481	28	0.6	20	1	0.02
鏡石町	1,912	15	0.8	11	0	0.00
新地町	982	13	1.3	8	0	0.00
中島村	714	3	0.4	2	1	0.14
矢吹町	2,276	12	0.5	7	0	0.00
石川町	1,902	10	0.5	2	0	0.00
矢祭町	708	3	0.4	1	0	0.00
浅川町	943	7	0.7	5	0	0.00
平田村	814	5	0.6	1	0	0.00
棚倉町	2,043	9	0.4	3	0	0.00
塙町	1,117	7	0.6	5	0	0.00
鮫川村	467	4	0.9	0	0	0.00
小野町	1,177	5	0.4	2	0	0.00
玉川村	921	6	0.7	1	0	0.00
古殿町	729	1	0.1	0	0	0.00
檜枝岐村	65	0	0.0	0	0	0.00
南会津町	1,682	16	1.0	5	0	0.00
金山町	114	0	0.0	0	0	0.00
昭和村	85	0	0.0	0	0	0.00
三島町	111	1	0.9	0	0	0.00
下郷町	591	4	0.7	0	0	0.00
喜多方市	2,928	8	0.3	0	0	0.00
西会津町	595	3	0.5	0	0	0.00
只見町	440	5	1.1	2	0	0.00
猪苗代町	1,669	9	0.5	5	0	0.00
磐梯町	377	2	0.5	1	0	0.00
北塩原村	354	2	0.6	1	0	0.00
会津美里町	603	1	0.2	0	0	0.00
会津坂下町	515	1	0.2	0	0	0.00
柳津町	362	0	0.0	0	0	0.00
会津若松市	5,336	6	0.1	1	1	0.02
湯川村	112	0	0.0	0	0	0.00
小計	81,059	559	0.7	182	6	0.01
合計	236,595	1,819	0.8	1,172	51	0.02

3. こころのケア・サポート

(1) 二次検査対象者へのサポート

二次検査対象者については、サポートチームを立ち上げ、心配や不安に対する、こころのケア・サポートに努め、「WEB相談」による質問・相談を受け付けるなどの対応を行っている。

なお、本格検査開始以降、平成27年12月31日現在で、673人のサポートをしており、性別は男性238人、女性435人であった。この方々にのべ1,181回の相談対応等をしており、その内訳は初回受診時692回（58.6%）、2回目以降受診時451回（38.2%）（うち穿刺吸引細胞診時104回（8.8%））、インフォームドコンセント時38回（3.2%）であった。

また、保険診療移行後についても病院のチームに引き継ぎ、継続して支援を行っている。

(2) 一次検査における検査結果説明について

平成27年7月から公共施設会場での一次検査では検査結果説明ブースを設置している。希望者には検査終了後、説明ブースにおいて医師が、超音波画像を提示しながら、結果を説明している。平成27年12月31日現在で、説明ブースを利用した方は受診者8,580人のうち5,743名（66.9%）であった。諸事情で説明ブースを設置できない会場や学校での検査では、学校説明会での対応や必要に応じて電話相談などの代替手段を行っている。

4 本格検査2回目（検査3回目）の検査運営方針について

(1) 検査実施計画（第20回検討委員会です承）

20歳を超えるまでは2年ごとに市町村順に実施し（現行の枠組み）、それ以降は市町村順の枠組みをなくし、受診者に対し受診時期を分かり易くするため、25歳、30歳等の5年ごとの節目健診を実施する。ただし、25歳時の検査までは5年以上空けないこととする。

(2) 一次検査同意書（検査のお知らせ）の見直しについて（第21回検討委員会です承）

検査のお知らせに、検査の目的について詳しく触れ、検査で甲状腺の状態がある程度把握できる反面、ご心配をおかけすることもあることのお知らせしたうえで、一次検査同意書に検査の同意・不同意の確認欄を設け、対象者の検査に対する医師確認を明確に行う。

(3) 一次検査結果通知書の見直しについて（第21回検討委員会です承）

来年度以降、検査の回数が重なっていくことから、過去（前回と前々回）の検査結果を並記し、結果説明の表現を分かり易くするとともに、二次検査対象者の方には、二次検査受診希望の有無や通常（保険）診療の状況等について確認を行うこととする。

(4) 受診機会の確保に向けた取り組み

ア 休日実施

平日に受診できない方に対し、医大の出張検査を休日を実施する他、検査実施機関に対し休日実施や休日の検査枠の拡大等をお願いし、受診機会の確保を図る。

イ 就職・進学者への広報強化

多くが親元を離れる高等学校等卒業予定者向けに広報活動を行い、検査について理解してもらうことにより、将来に繋がる啓発を行う。

ウ 受診者の利便性を考え、現住所に基づいた検査お知らせを送る。

(5) 検査への理解と結果説明の充実

- ア 説明ブースの継続
- イ 拠点病院での結果説明についての協力体制
- ウ 電話相談による結果説明の体制整備
- エ 出張説明会の継続
- オ 出前授業の継続

(6) 県内・県外検査機関との連携充実

ア 検査実施機関の整備・拡充

対象者が希望にそった身近な医療機関で受診できるよう、将来的には、医大の出張検査から検査実施機関を中心とした、持続可能な検査体制の確立を図る。なお、検査実施機関については、学卒者が増加していくことを踏まえ、地域間の均衡や受診者数の推移を見ながら、検査実施機関の依頼を行ってゆく。

イ 検査精度管理の維持

甲状腺検査の現状や検査における留意点などについて、検査実施機関連絡協議会を継続的に開催し、医大と検査実施機関の情報共有や検査の精度管理の維持・向上を図る。



資料 1

市町村別一次検査実施状況

平成27年12月31日現在

	対象者数 (人) ア	受診者数 (人)		受診率 (%) イ/ア	年齢階級別受診者数(人) 年齢階級別内訳(%) ※2				イのうち県 外居住者 数(人) ウ※3	イのうち県 外居住者 の割合 (%) ウ/イ
		イ	うち 県外受診 ※1		2~7歳	8~12歳	13~17歳	18~23歳		
平成26年度実施対象市町村										
川俣町	2,460	1,742	49	70.8	426 24.5	572 32.8	593 34.0	151 8.7	65	3.7
浪江町	3,772	2,421	697	64.2	642 26.5	690 28.5	740 30.6	349 14.4	772	31.9
飯館村	1,123	754	33	67.1	184 24.4	270 35.8	238 31.6	62 8.2	42	5.6
南相馬市	12,982	8,682	1,748	66.9	2,258 26.0	2,856 32.9	2,629 30.3	939 10.8	1,910	22.0
伊達市	11,742	9,039	320	77.0	2,251 24.9	2,736 30.3	2,971 32.9	1,081 12.0	319	3.5
田村市	7,322	4,926	144	67.3	1,125 22.8	1,631 33.1	1,692 34.3	478 9.7	134	2.7
広野町	1,108	664	110	59.9	164 24.7	187 28.2	218 32.8	95 14.3	99	14.9
楢葉町	1,490	961	135	64.5	229 23.8	274 28.5	321 33.4	137 14.3	145	15.1
富岡町	3,101	1,875	443	60.5	452 24.1	490 26.1	627 33.4	306 16.3	477	25.4
川内村	360	209	20	58.1	49 23.4	73 34.9	67 32.1	20 9.6	22	10.5
大熊町	2,499	1,654	380	66.2	511 30.9	492 29.7	457 27.6	194 11.7	408	24.7
双葉町	1,258	649	255	51.6	177 27.3	212 32.7	179 27.6	81 12.5	267	41.1
葛尾村	240	145	15	60.4	34 23.4	54 37.2	45 31.0	12 8.3	11	7.6
福島市	55,735	42,347	2,350	76.0	10,963 25.9	12,692 30.0	13,305 31.4	5,387 12.7	2,775	6.6
二本松市	10,597	7,795	281	73.6	1,899 24.4	2,473 31.7	2,656 34.1	767 9.8	263	3.4
本宮市	6,344	4,771	163	75.2	1,214 25.4	1,505 31.5	1,545 32.4	507 10.6	169	3.5
大玉村	1,684	1,255	28	74.5	350 27.9	398 31.7	386 30.8	121 9.6	32	2.5
郡山市	66,759	45,965	2,699	68.9	10,546 22.9	15,277 33.2	15,237 33.1	4,905 10.7	3,209	7.0
桑折町	2,137	1,618	56	75.7	376 23.2	503 31.1	548 33.9	191 11.8	40	2.5
国見町	1,624	1,225	38	75.4	235 19.2	382 31.2	443 36.2	165 13.5	35	2.9
天栄村	1,101	787	23	71.5	212 26.9	262 33.3	250 31.8	63 8.0	24	3.0
白河市	12,742	9,595	286	75.3	2,533 26.4	2,923 30.5	3,114 32.5	1,025 10.7	316	3.3
西郷村	4,173	3,154	104	75.6	885 28.1	999 31.7	941 29.8	329 10.4	108	3.4
泉崎村	1,337	988	20	73.9	263 26.6	313 31.7	303 30.7	109 11.0	12	1.2
三春町	3,184	2,315	51	72.7	517 22.3	677 29.2	804 34.7	317 13.7	54	2.3
小計	216,874	155,536	10,448	71.7	38,495 24.7	48,941 31.5	50,309 32.3	17,791 11.4	11,708	7.5

※1 受診者のうち県外検査実施機関で検査を受診した人数及び福島県立医科大学から出向いて実施した検査を受診した人数。

※2 上段には受診者数を、下段には受診者数イの階級別割合を記載。

※3 受診者のうち県外住所の方の人数。

● 小数点第一位で表示されている割合のものは、四捨五入の関係で合計が 100%にならない場合がある。

● 年齢階級は本格検査の検査受診時点の年齢。

● 対象者数等については重複の精査を行っているため、既出の報告数と異なっている。

平成27年12月31日現在

	対象者数 (人) ア	受診者数 (人) イ	うち 県外受診 ※1	受診率 (%) 1/7	年齢階級別受診者数(人) 年齢階級別内訳(%) ※2				イのうち県 外居住者 数(人) ウ※3	イのうち県 外居住者 の割合 (%) ウ/イ
					2~7歳	8~12歳	13~17歳	18~23歳		
平成27年度実施対象市町村										
いわき市	64,294	32,992	1,288	51.3	5,780 17.5	9,218 27.9	12,875 39.0	5,119 15.5	1,430	4.3
須賀川市	15,878	10,942	226	68.9	2,472 22.6	3,643 33.3	3,681 33.6	1,146 10.5	243	2.2
相馬市	7,087	4,481	211	63.2	1,035 23.1	1,512 33.7	1,564 34.9	370 8.3	278	6.2
鏡石町	2,705	1,912	25	70.7	514 26.9	623 32.6	609 31.9	166 8.7	37	1.9
新地町	1,476	982	29	66.5	197 20.1	340 34.6	370 37.7	75 7.6	32	3.3
中島村	1,115	714	0	64.0	117 16.4	250 35.0	285 39.9	62 8.7	2	0.3
矢吹町		2,276	9		605 26.6	745 32.7	780 34.3	146 6.4	13	0.6
石川町	2,957	1,902	4	64.3	468 24.6	584 30.7	702 36.9	148 7.8	15	0.8
矢祭町	1,056	708	3	67.0	189 26.7	224 31.6	229 32.3	66 9.3	4	0.6
浅川町		943	0		201 21.3	308 32.7	355 37.6	79 8.4	4	0.4
平田村	1,272	814	0	64.0	200 24.6	271 33.3	287 35.3	56 6.9	2	0.2
棚倉町	3,090	2,043	7	66.1	498 24.4	671 32.8	712 34.9	162 7.9	16	0.8
塙町	1,716	1,117	4	65.1	238 21.3	358 32.1	405 36.3	116 10.4	6	0.5
鮫川村	723	467	0	64.6	123 26.3	154 33.0	151 32.3	39 8.4	0	0.0
小野町	1,990	1,177	3	59.1	219 18.6	417 35.4	420 35.7	121 10.3	9	0.8
玉川村	1,372	921	1	67.1	204 22.1	332 36.0	316 34.3	69 7.5	0	0.0
古殿町	1,082	729	4	67.4	189 25.9	218 29.9	245 33.6	77 10.6	7	1.0
檜枝岐村	110	65	3	59.1	8 12.3	20 30.8	34 52.3	3 4.6	2	3.1
南会津町	2,913	1,682	32	57.7	343 20.4	562 33.4	634 37.7	143 8.5	27	1.6
金山町	203	114	3	56.2	14 12.3	41 36.0	47 41.2	12 10.5	2	1.8
昭和村	134	85	3	63.4	20 23.5	25 29.4	31 36.5	9 10.6	3	3.5
三島町	197	111	0	56.3	10 9.0	44 39.6	49 44.1	8 7.2	1	0.9
下郷町	1,011	591	11	58.5	91 15.4	203 34.3	239 40.4	58 9.8	8	1.4
喜多方市	9,236	2,928	11	31.7	224 7.7	423 14.4	1,968 67.2	313 10.7	10	0.3
西会津町	1,055	595	0	56.4	123 20.7	167 28.1	269 45.2	36 6.1	0	0.0
只見町	735	440	3	59.9	96 21.8	154 35.0	155 35.2	35 8.0	3	0.7
猪苗代町	2,757	1,669	30	60.5	340 20.4	561 33.6	590 35.4	178 10.7	32	1.9
磐梯町	628	377	8	60.0	70 18.6	144 38.2	124 32.9	39 10.3	6	1.6
北塩原村	581	354	9	60.9	87 24.6	119 33.6	117 33.1	31 8.8	9	2.5
会津美里町	3,789	603	8	15.9	11 1.8	17 2.8	436 72.3	139 23.1	5	0.8
会津坂下町	3,182	515	7	16.2	6 1.2	32 6.2	361 70.1	116 22.5	7	1.4
柳津町	612	362	2	59.2	72 19.9	123 34.0	135 37.3	32 8.8	1	0.3
会津若松市	23,919	5,336	47	22.3	193 3.6	799 15.0	3,608 67.6	736 13.8	48	0.9
湯川村	696	112	0	16.1	0 0.0	4 3.6	81 72.3	27 24.1	0	0.0
小計		81,059	1,991	49.3	14,957 18.5	23,306 28.8	32,864 40.5	9,932 12.3	2,262	2.8
合計		236,595	12,439	62.1	53,452 22.6	72,247 30.5	83,173 35.2	27,723 11.7	13,970	5.9

資料 2

都道府県別県外検査実施状況

平成27年11月30日現在

都道府県名	県外検査 実施機関数	受診者数 (人)
北海道	5	305
青森県	1	152
岩手県	3	307
宮城県	2	2,484
秋田県	1	230
山形県	3	725
茨城県	4	659
栃木県	6	676
群馬県	2	203
埼玉県	2	613
千葉県	3	700
東京都	12	1,932
神奈川県	5	1,191
新潟県	2	759
富山県	1	18
石川県	1	47

都道府県名	県外検査 実施機関数	受診者数 (人)
福井県	1	13
山梨県	2	106
長野県	2	119
岐阜県	1	26
静岡県	2	99
愛知県	3	188
三重県	1	23
滋賀県	1	20
京都府	3	83
大阪府	6	200
兵庫県	1	119
奈良県	1	20
和歌山県	1	8
鳥取県	1	7
島根県	1	4
岡山県	3	46

都道府県名	県外検査 実施機関数	受診者数 (人)
広島県	1	25
山口県	1	13
徳島県	1	10
香川県	1	21
愛媛県	1	9
高知県	1	14
福岡県	3	72
佐賀県	1	15
長崎県	2	25
熊本県	1	19
大分県	1	33
宮崎県	1	24
鹿児島県	1	23
沖縄県	1	54
合計	100	12,439

- 受診者数は県外検査実施機関で検査を受診した人数及び福島県立医科大学から出向いて実施した検査を受診した人数。
- 福島県立医科大学から出向いて検査を行ったのは、新潟県（1回）・神奈川県（2回）、山形県（1回）、埼玉県（1回）、千葉県（1回）。

資料 3

市町村別一次検査結果

平成27年12月31日現在

	受診者 (人) ア	結果確定数 (人) イ	判定区分別人数(人)				結節(人)		のう胞(人)	
			判定区分別割合(%)				結節の割合(%)		のう胞の割合(%)	
			A		B	C	5.1mm 以上	5.0mm 以下	20.1mm 以上	20.0mm 以下
A1	A2									
平成26年度実施対象市町村										
川俣町	1,742	1,733	766	946	21	0	20	13	1	955
		99.5	44.2	54.6	1.2	0.0	1.2	0.8	0.1	55.1
浪江町	2,421	2,379	974	1,378	27	0	27	17	0	1,389
		98.3	40.9	57.9	1.1	0.0	1.1	0.7	0.0	58.4
飯館村	754	753	355	384	14	0	14	3	0	389
		99.9	47.1	51.0	1.9	0.0	1.9	0.4	0.0	51.7
南相馬市	8,682	8,619	3,690	4,850	79	0	79	59	0	4,877
		99.3	42.8	56.3	0.9	0.0	0.9	0.7	0.0	56.6
伊達市	9,039	9,021	3,924	5,014	83	0	83	69	0	5,037
		99.8	43.5	55.6	0.9	0.0	0.9	0.8	0.0	55.8
田村市	4,926	4,850	1,994	2,806	50	0	50	29	0	2,824
		98.5	41.1	57.9	1.0	0.0	1.0	0.6	0.0	58.2
広野町	664	657	276	372	9	0	9	6	0	372
		98.9	42.0	56.6	1.4	0.0	1.4	0.9	0.0	56.6
楢葉町	961	951	399	547	5	0	5	8	0	547
		99.0	42.0	57.5	0.5	0.0	0.5	0.8	0.0	57.5
富岡町	1,875	1,835	764	1,047	24	0	24	19	0	1,055
		97.9	41.6	57.1	1.3	0.0	1.3	1.0	0.0	57.5
川内村	209	205	67	136	2	0	2	1	0	137
		98.1	32.7	66.3	1.0	0.0	1.0	0.5	0.0	66.8
大熊町	1,654	1,594	690	890	14	0	14	12	0	892
		96.4	43.3	55.8	0.9	0.0	0.9	0.8	0.0	56.0
双葉町	649	642	265	375	2	0	2	6	0	374
		98.9	41.3	58.4	0.3	0.0	0.3	0.9	0.0	58.3
葛尾村	145	142	71	69	2	0	2	1	0	69
		97.9	50.0	48.6	1.4	0.0	1.4	0.7	0.0	48.6
福島市	42,347	42,159	17,829	23,992	338	0	336	261	0	24,114
		99.6	42.3	56.9	0.8	0.0	0.8	0.6	0.0	57.2
二本松市	7,795	7,731	3,368	4,306	57	0	57	54	0	4,314
		99.2	43.6	55.7	0.7	0.0	0.7	0.7	0.0	55.8
本宮市	4,771	4,738	2,058	2,649	31	0	31	17	0	2,662
		99.3	43.4	55.9	0.7	0.0	0.7	0.4	0.0	56.2
大玉村	1,255	1,247	560	682	5	0	5	8	0	681
		99.4	44.9	54.7	0.4	0.0	0.4	0.6	0.0	54.6
郡山市	45,965	45,794	18,255	27,192	347	0	347	266	0	27,301
		99.6	39.9	59.4	0.8	0.0	0.8	0.6	0.0	59.6
桑折町	1,618	1,599	689	896	14	0	14	10	0	900
		98.8	43.1	56.0	0.9	0.0	0.9	0.6	0.0	56.3
国見町	1,225	1,215	484	722	9	0	8	10	1	723
		99.2	39.8	59.4	0.7	0.0	0.7	0.8	0.1	59.5
天栄村	787	778	321	446	11	0	11	11	0	454
		98.9	41.3	57.3	1.4	0.0	1.4	1.4	0.0	58.4
白河市	9,595	9,544	4,107	5,374	63	0	63	50	0	5,393
		99.5	43.0	56.3	0.7	0.0	0.7	0.5	0.0	56.5
西郷村	3,154	3,133	1,333	1,773	27	0	27	25	0	1,781
		99.3	42.5	56.6	0.9	0.0	0.9	0.8	0.0	56.8
泉崎村	988	985	364	618	3	0	3	10	0	618
		99.7	37.0	62.7	0.3	0.0	0.3	1.0	0.0	62.7
三春町	2,315	2,305	883	1,399	23	0	23	12	0	1,408
		99.6	38.3	60.7	1.0	0.0	1.0	0.5	0.0	61.1
小計	155,536	154,609	64,486	88,863	1,260	0	1,256	977	2	89,266
		99.4	41.7	57.5	0.8	0.0	0.8	0.6	0.0	57.7

● 小数点第一位で表示されている割合のものは、四捨五入の関係で合計が 100%にならない場合がある。

平成27年12月31日現在

7	受診者 (人)	結果確定数 (人) イ	判定区分別人数(人)				結節(人)		のう胞(人)	
			判定区分別割合(%)				結節の割合(%)		のう胞の割合(%)	
			A		B	C	5.1mm 以上	5.0mm 以下	20.1mm 以上	20.0mm 以下
			A1	A2						

平成27年度実施対象市町村

いわき市	32,992	30,689	11,392	19,020	277	0	273	162	4	19,116
		93.0	37.1	62.0	0.9	0.0	0.9	0.5	0.0	62.3
須賀川市	10,942	10,840	4,188	6,556	96	0	96	54	0	6,601
		99.1	38.6	60.5	0.9	0.0	0.9	0.5	0.0	60.9
相馬市	4,481	4,433	1,878	2,527	28	0	28	23	0	2,534
		98.9	42.4	57.0	0.6	0.0	0.6	0.5	0.0	57.2
鏡石町	1,912	1,894	749	1,130	15	0	15	10	0	1,134
		99.1	39.5	59.7	0.8	0.0	0.8	0.5	0.0	59.9
新地町	982	980	389	578	13	0	13	1	0	585
		99.8	39.7	59.0	1.3	0.0	1.3	0.1	0.0	59.7
中島村	714	448	175	270	3	0	3	3	0	269
		62.7	39.1	60.3	0.7	0.0	0.7	0.7	0.0	60.0
矢吹町	2,276	1,946	764	1,170	12	0	12	4	0	1,175
		85.5	39.3	60.1	0.6	0.0	0.6	0.2	0.0	60.4
石川町	1,902	1,337	556	771	10	0	10	6	0	776
		70.3	41.6	57.7	0.7	0.0	0.7	0.4	0.0	58.0
矢祭町	708	645	237	405	3	0	3	0	0	407
		91.1	36.7	62.8	0.5	0.0	0.5	0.0	0.0	63.1
浅川町	943	522	213	302	7	0	7	2	0	305
		55.4	40.8	57.9	1.3	0.0	1.3	0.4	0.0	58.4
平田村	814	610	262	343	5	0	5	2	0	346
		74.9	43.0	56.2	0.8	0.0	0.8	0.3	0.0	56.7
棚倉町	2,043	1,259	487	763	9	0	9	3	0	769
		61.6	38.7	60.6	0.7	0.0	0.7	0.2	0.0	61.1
塙町	1,117	953	362	584	7	0	7	6	0	587
		85.3	38.0	61.3	0.7	0.0	0.7	0.6	0.0	61.6
鮫川村	467	427	159	264	4	0	4	4	0	266
		91.4	37.2	61.8	0.9	0.0	0.9	0.9	0.0	62.3
小野町	1,177	513	157	351	5	0	5	3	0	352
		43.6	30.6	68.4	1.0	0.0	1.0	0.6	0.0	68.6
玉川村	921	457	161	290	6	0	6	6	0	293
		49.6	35.2	63.5	1.3	0.0	1.3	1.3	0.0	64.1
古殿町	729	425	180	244	1	0	1	2	0	243
		58.3	42.4	57.4	0.2	0.0	0.2	0.5	0.0	57.2
檜枝岐村	65	53	21	32	0	0	0	1	0	31
		81.5	39.6	60.4	0.0	0.0	0.0	1.9	0.0	58.5
南会津町	1,682	1,548	597	935	16	0	16	4	0	946
		92.0	38.6	60.4	1.0	0.0	1.0	0.3	0.0	61.1
金山町	114	100	31	69	0	0	0	0	0	69
		87.7	31.0	69.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	69.0
昭和村	85	71	26	45	0	0	0	1	0	45
		83.5	36.6	63.4	0.0	0.0	0.0	1.4	0.0	63.4
三島町	111	82	16	65	1	0	1	0	0	66
		73.9	19.5	79.3	1.2	0.0	1.2	0.0	0.0	80.5
下郷町	591	525	218	303	4	0	4	2	0	305
		88.8	41.5	57.7	0.8	0.0	0.8	0.4	0.0	58.1
喜多方市	2,928	741	277	456	8	0	8	3	0	461
		25.3	37.4	61.5	1.1	0.0	1.1	0.4	0.0	62.2
西会津町	595	83	43	37	3	0	3	0	0	37
		13.9	51.8	44.6	3.6	0.0	3.6	0.0	0.0	44.6
只見町	440	420	163	252	5	0	5	2	0	254
		95.5	38.8	60.0	1.2	0.0	1.2	0.5	0.0	60.5
猪苗代町	1,669	1,482	604	869	9	0	9	7	0	873
		88.8	40.8	58.6	0.6	0.0	0.6	0.5	0.0	58.9
磐梯町	377	325	125	198	2	0	2	0	0	200
		86.2	38.5	60.9	0.6	0.0	0.6	0.0	0.0	61.5
北塩原村	354	307	123	182	2	0	2	1	0	182
		86.7	40.1	59.3	0.7	0.0	0.7	0.3	0.0	59.3
会津美里町	603	94	33	60	1	0	1	2	0	61
		15.6	35.1	63.8	1.1	0.0	1.1	2.1	0.0	64.9
会津坂下町	515	142	44	97	1	0	1	3	0	98
		27.6	31.0	68.3	0.7	0.0	0.7	2.1	0.0	69.0
柳津町	362	288	121	167	0	0	0	0	0	167
		79.6	42.0	58.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	58.0
会津若松市	5,336	813	321	486	6	0	6	8	0	487
		15.2	39.5	59.8	0.7	0.0	0.7	1.0	0.0	59.9
湯川村	112	27	7	20	0	0	0	0	0	20
		24.1	25.9	74.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	74.1
小計	81,059	65,479	25,079	39,841	559	0	555	325	4	40,060
		80.8	38.3	60.8	0.9	0.0	0.8	0.5	0.0	61.2
合計	236,595	220,088	89,565	128,704	1,819	0	1,811	1,302	6	129,326
		93.0	40.7	58.5	0.8	0.0	0.8	0.6	0.0	58.8

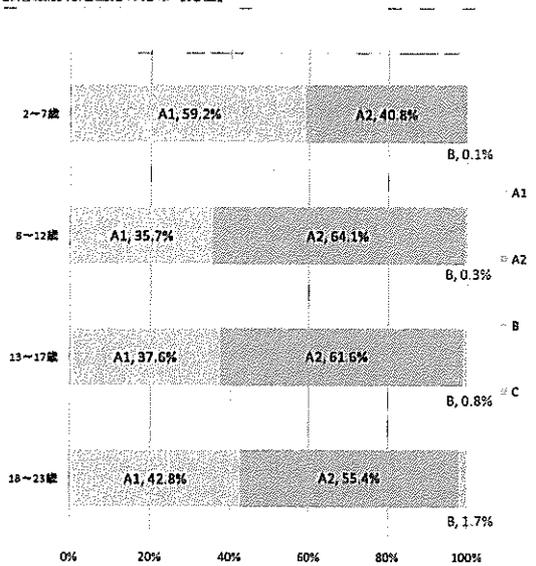
資料 4

1 検査結果確定者の年齢及び性別

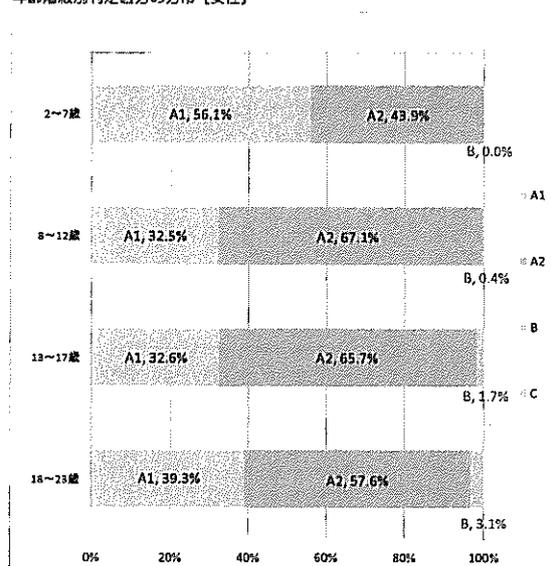
(単位 人)
平成27年12月31日現在

判定・性別 年齢階級	A						B			C			合計		
	A1			A2			男性	女性	計	男性	女性	計	男性	女性	計
	男性	女性	計	男性	女性	計									
2～7歳	15,480	13,882	29,362	10,670	10,868	21,538	17	12	29	0	0	0	26,167	24,762	50,929
8～12歳	12,601	10,931	23,532			45,188	89	148	237	0	0	0			68,957
13～17歳	14,375	12,063	26,438	23,522	24,321	47,843	309	633	942	0	0	0	38,206	37,017	75,223
18～23歳	4,984	5,249	10,233	6,449	7,686	14,135	200	411	611	0	0	0	11,633	13,346	24,979
合計	47,440	42,125	89,565			128,704	615	1,204	1,819	0	0	0			220,088

年齢階級別判定区分の分布【男性】



年齢階級別判定区分の分布【女性】

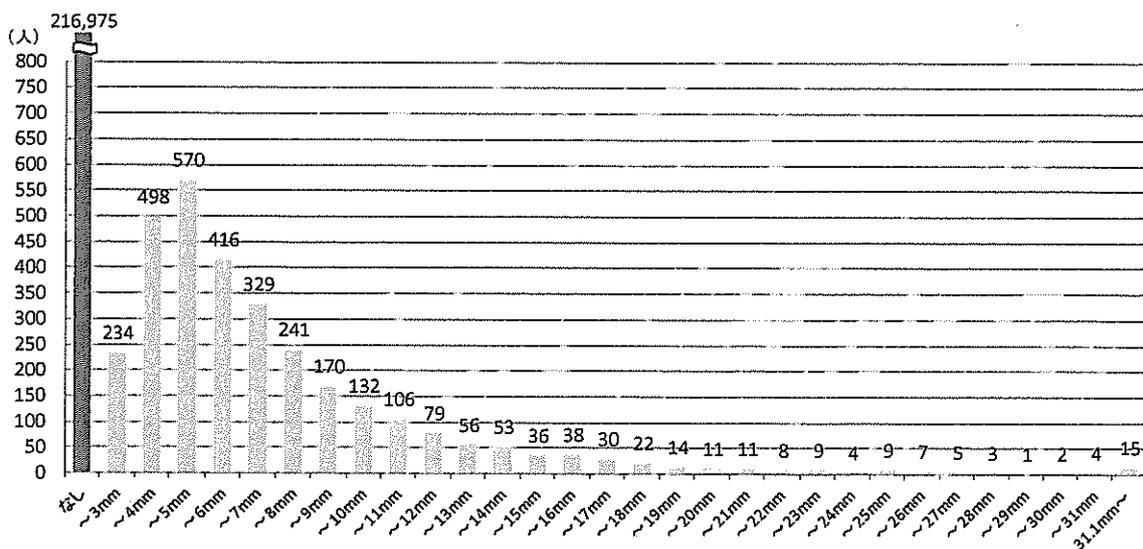
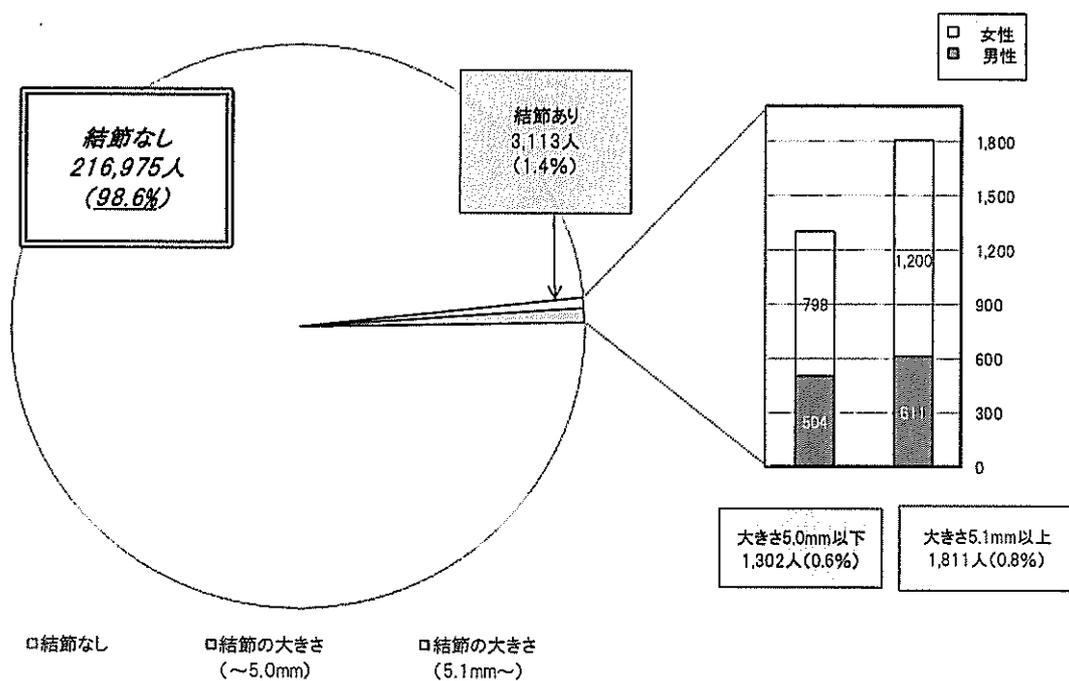


- 小数点第一位で表示されている割合のものは、四捨五入の関係で100%にならない場合がある。
- 年齢階級は本格検査の検査受診時点の年齢。

2 結節の有無及び大きさ

(単位 人)
平成27年12月31日現在

結節の有無・大きさ	全体	性別		判定区分	割合
		男性	女性		
なし	216,975			A1	98.6%
～3.0mm	234	100	134	A2	0.6%
3.1～5.0mm	1,068	404	664		
5.1～10.0mm	1,288	426	862	B	0.8%
10.1～15.0mm	330	123	207		
15.1～20.0mm	115	42	73		
20.1～25.0mm	41	7	34		
25.1mm～	37	13	24		
計	220,088				

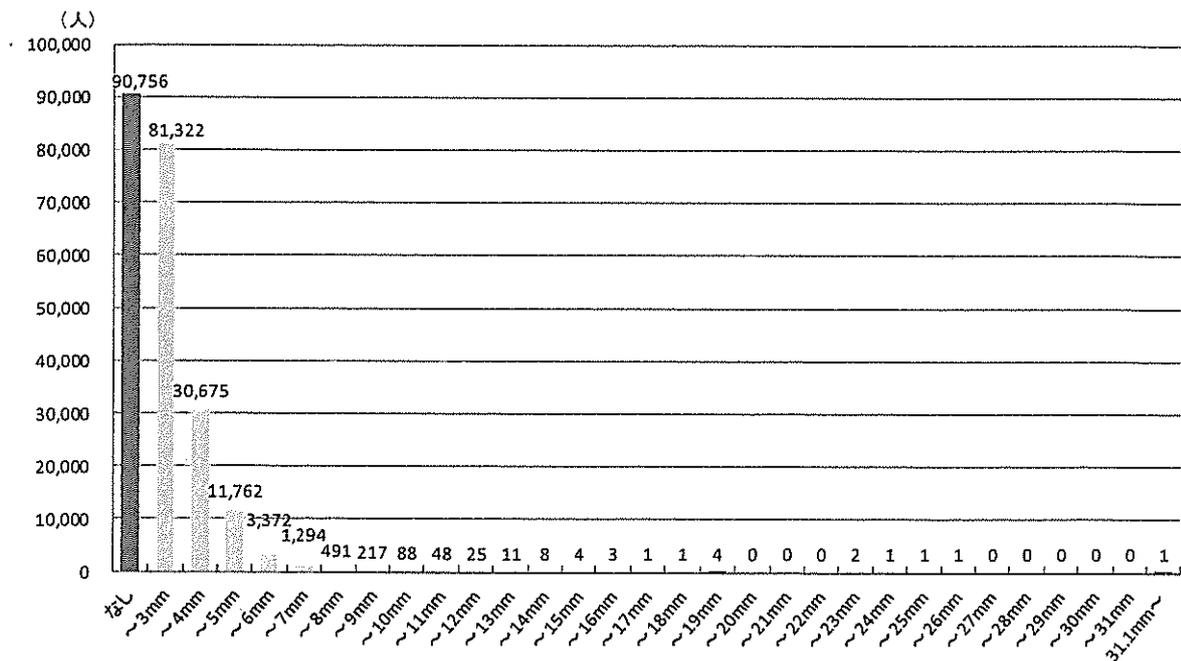
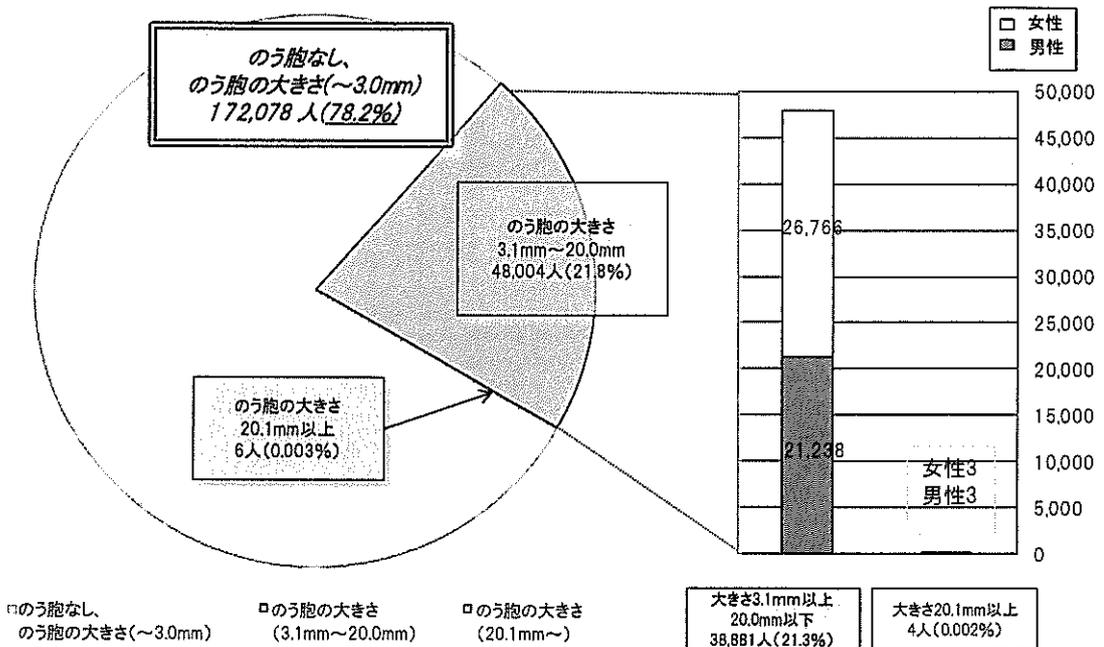


3 のう胞の有無及び大きさ

(単位 人)

平成27年12月31日現在

のう胞の有無・大きさ	全体	判定区分		割合	
		男性	女性		
なし	90,756	47,892	42,864	A1	78.2%
～3.0mm	81,322			A2	
3.1～5.0mm	42,437	19,325	23,112		
5.1～10.0mm	5,462	1,880	3,582		
10.1～15.0mm	96	30	66		
15.1～20.0mm	9	3	6		
20.1～25.0mm	4	2	2	B	0.003%
25.1mm～	2	1	1		
計	220,088				



資料 5

市町村別二次検査実施状況

市町村名	一次検査実施者(人) ア	二次検査対象者(人) イ 率 イ/ア(%)	二次検査実施者(人)					結果確定数(人)					
			計 ウ 受診率 ウ/イ(%)	ウのうち 2~7歳		ウのうち 8~12歳		ウのうち 13~17歳		次回検診		通常診療等 ウのうち 細胞診 実施者	
				エ 率 エ/ウ(%)	オ 率 オ/ウ(%)	カ 率 カ/ウ(%)	キ 率 キ/ウ(%)	A1 ケ※2 率 ケ/ウ(%)	A2 コ※2 率 コ/ウ(%)	サ※3 率 サ/ウ(%)	シ 率 シ/ウ(%)		
平成26年度実施対象市町村													
川俣町	1,742	21	18	0	3	11	4	18	3	6	9	1	
		1.2	85.7	0.0	16.7	61.1	22.2	100.0	16.7	33.3	50.0	11.1	
浪江町	2,421	27	22	0	2	9	11	22	0	2	20	3	
		1.1	81.5	0.0	9.1	40.9	50.0	100.0	0.0	9.1	90.9	15.0	
飯館村	754	14	11	0	2	6	3	11	2	3	6	1	
		1.9	78.6	0.0	18.2	54.5	27.3	100.0	18.2	27.3	54.5	16.7	
南相馬市	8,682	79	66	2	10	27	27	64	4	16	44	13	
		0.9	83.5	3.0	15.2	40.9	40.9	97.0	6.3	25.0	68.8	29.5	
伊達市	9,039	83	75	1	17	38	19	73	0	26	47	9	
		0.9	90.4	1.3	22.7	50.7	25.3	97.3	0.0	35.6	64.4	19.1	
田村市	4,926	50	42	1	3	28	10	41	1	10	30	6	
		1.0	84.0	2.4	7.1	66.7	23.8	97.6	2.4	24.4	73.2	20.0	
広野町	664	9	7	0	1	3	3	7	0	3	4	0	
		1.4	77.8	0.0	14.3	42.9	42.9	100.0	0.0	42.9	57.1	0.0	
楮葉町	961	5	4	0	0	0	4	4	0	0	4	0	
		0.5	80.0	0.0	0.0	0.0	100.0	100.0	0.0	0.0	100.0	0.0	
富岡町	1,875	24	19	0	3	4	12	16	1	5	10	1	
		1.3	79.2	0.0	15.8	21.1	63.2	84.2	6.3	31.3	62.5	10.0	
川内村	209	2	1	0	0	1	0	1	0	0	1	0	
		1.0	50.0	0.0	0.0	100.0	0.0	100.0	0.0	0.0	100.0	0.0	
大熊町	1,654	14	11	0	1	5	5	10	0	1	9	2	
		0.8	78.6	0.0	9.1	45.5	45.5	90.9	0.0	10.0	90.0	22.2	
双葉町	649	2	1	0	0	0	1	1	1	0	0	0	
		0.3	50.0	0.0	0.0	0.0	100.0	100.0	100.0	0.0	0.0	0.0	
葛尾村	145	2	2	0	2	0	0	2	0	2	0	0	
		1.4	100.0	0.0	100.0	0.0	0.0	100.0	0.0	100.0	0.0	0.0	
福島市	42,347	338	279	5	38	135	101	270	12	52	206	48	
		0.8	82.5	1.8	13.6	48.4	36.2	96.8	4.4	19.3	76.3	23.3	
二本松市	7,795	57	48	1	6	23	18	44	1	9	34	4	
		0.7	84.2	2.1	12.5	47.9	37.5	91.7	2.3	20.5	77.3	11.8	
本宮市	4,771	31	26	0	1	15	10	23	0	4	19	4	
		0.6	83.9	0.0	3.8	57.7	38.5	88.5	0.0	17.4	82.6	21.1	
大玉村	1,255	5	4	0	0	3	1	4	0	2	2	0	
		0.4	80.0	0.0	0.0	75.0	25.0	100.0	0.0	50.0	50.0	0.0	
郡山市	45,965	347	254	6	30	120	98	238	8	46	184	38	
		0.8	73.2	2.4	11.8	47.2	38.6	93.7	3.4	19.3	77.3	20.7	
桑折町	1,618	14	10	0	1	5	4	9	0	3	6	1	
		0.9	71.4	0.0	10.0	50.0	40.0	90.0	0.0	33.3	66.7	16.7	
国見町	1,225	9	7	1	1	0	5	7	0	0	7	0	
		0.7	77.8	14.3	14.3	0.0	71.4	100.0	0.0	0.0	100.0	0.0	
天栄村	787	11	6	0	0	3	3	6	1	1	4	1	
		1.4	54.5	0.0	0.0	50.0	50.0	100.0	16.7	16.7	66.7	25.0	
白河市	9,595	63	45	1	4	23	17	41	1	16	24	4	
		0.7	71.4	2.2	8.9	51.1	37.8	91.1	2.4	39.0	58.5	16.7	
西郷村	3,154	27	18	0	2	10	6	16	0	7	9	3	
		0.9	66.7	0.0	11.1	55.6	33.3	88.9	0.0	43.8	56.3	33.3	
泉崎村	988	3	1	0	0	1	0	1	0	0	1	0	
		0.3	33.3	0.0	0.0	100.0	0.0	100.0	0.0	0.0	100.0	0.0	
三春町	2,315	23	13	0	0	10	3	13	1	6	6	0	
		1.0	56.5	0.0	0.0	76.9	23.1	100.0	7.7	46.2	46.2	0.0	
小計	155,536	1,260	990	18	127	480	365	942	36	220	686	139	
		0.8	78.6	1.8	12.8	48.5	36.9	95.2	3.8	23.4	72.8	20.3	

※1 クには血液検査、尿検査及び細胞診実施者のうち、検査結果を通知していない対象者は含まない。

※2 ケ及びコは平成 28 年 4 月以降の本格検査において検査を実施する受診対象者。

※3 サは通常の保険診療枠として概ね 6 か月後または 1 年後に再診する受診対象者。

● 小数点第一位で表示されている割合のものは、四捨五入の関係で合計が 100%にならない場合がある。

● 年齢階級は本格検査の検査受診時点の年齢。

市町村名	一次検査実施者(人) ア	二次検査対象者(人) イ 率 イ/ア(%)	計 ウ 受診率 ウ/イ(%)	二次検査実施者(人)			
				ウのうち 2~7歳 エ 率 エ/ウ(%)	ウのうち 8~12歳 オ 率 オ/ウ(%)	ウのうち 13~17歳 カ 率 カ/ウ(%)	ウのうち 18~23歳 キ 率 キ/ウ(%)

計 ク 率 ク/ク(%)	結果確定数(人)			
	次回検査		通常診療等	
	A1 ケ 率 ケ/ク(%)	A2 コ 率 コ/ク(%)	サ 率 サ/ク(%)	シ 率 シ/ク(%)

平成27年度実施対象市町村

いわき市	32,992	277	41	2	8	18	13
須賀川市	10,942	96	58	0	9	31	18
相馬市	4,481	28	20	2	2	10	6
鏡石町	1,912	15	11	0	0	7	4
新地町	982	13	8	0	2	4	2
中島村	714	3	2	0	0	1	1
矢吹町	2,276	12	7	0	1	3	3
石川町	1,902	10	2	0	0	2	0
矢祭町	708	3	1	0	0	0	1
浅川町	943	7	5	1	0	2	2
平田村	814	5	1	0	0	1	0
棚倉町	2,043	9	3	0	0	1	2
塙町	1,117	7	5	0	0	5	0
鮫川村	467	4	0	0	0	0	0
小野町	1,177	5	2	0	0	1	1
玉川村	921	6	1	0	0	1	0
古殿町	729	1	0	0	0	0	0
檜枝岐村	65	0	0	0	0	0	0
南会津町	1,682	16	5	0	3	2	0
金山町	114	0	0	0	0	0	0
昭和村	85	0	0	0	0	0	0
三島町	111	1	0	0	0	0	0
下郷町	591	4	0	0	0	0	0
喜多方市	2,928	8	0	0	0	0	0
西会津町	595	3	0	0	0	0	0
只見町	440	5	2	0	0	2	0
猪苗代町	1,669	9	5	0	0	3	2
磐梯町	377	2	1	0	0	0	1
北塩原村	354	2	1	0	0	0	1
会津美里町	603	1	0	0	0	0	0
会津坂下町	515	0	0	0	0	0	0
柳津町	362	0	0	0	0	0	0
会津若松市	5,336	6	1	0	0	0	1
湯川村	112	0	0	0	0	0	0
小計	81,059	559	182	5	25	94	58
		0.7	32.6	2.7	13.7	51.6	31.9

	31	1	6	24	6
	75.6	3.2	19.4	77.4	25.0
	45	1	11	33	5
	77.6	2.2	24.4	73.3	15.2
	19	0	5	14	1
	95.0	0.0	26.3	73.7	7.1
	9	0	1	8	0
	81.8	0.0	11.1	88.9	0.0
	8	1	1	6	1
	100.0	12.5	12.5	75.0	16.7
	2	0	0	2	1
	100.0	0.0	0.0	100.0	50.0
	6	0	3	3	0
	85.7	0.0	50.0	50.0	0.0
	1	0	0	1	1
	50.0	0.0	0.0	100.0	100.0
	0	0	0	0	0
	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	3	0	0	3	1
	60.0	0.0	0.0	100.0	33.3
	1	0	1	0	0
	100.0	0.0	100.0	0.0	0.0
	2	0	0	2	1
	66.7	0.0	0.0	100.0	50.0
	2	0	0	2	0
	40.0	0.0	0.0	100.0	0.0
	0	0	0	0	0
	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	2	1	0	1	0
	100.0	50.0	0.0	50.0	0.0
	1	0	1	0	0
	100.0	0.0	100.0	0.0	0.0
	0	0	0	0	0
	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	0	0	0	0	0
	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	5	0	2	3	0
	100.0	0.0	40.0	60.0	0.0
	0	0	0	0	0
	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	0	0	0	0	0
	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	0	0	0	0	0
	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	2	0	0	2	0
	100.0	0.0	0.0	100.0	0.0
	4	0	1	3	0
	80.0	0.0	25.0	75.0	0.0
	0	0	0	0	0
	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	1	0	0	1	0
	100.0	0.0	0.0	100.0	0.0
	0	0	0	0	0
	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	0	0	0	0	0
	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	0	0	0	0	0
	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	1	0	0	1	1
	100.0	0.0	0.0	100.0	100.0
	0	0	0	0	0
	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	145	4	32	109	18
	79.7	2.8	22.1	75.2	16.5

合計	236,595	1,819	1,172	23	152	574	423
		0.8	64.4	2.0	13.0	49.0	36.1

	1,087	40	252	795	157
	92.7	3.7	23.2	73.1	19.7

資料6

悪性ないし悪性疑い者の手術症例

1 平成26年度実施対象市町村、平成27年度実施対象市町村計

・悪性ないし悪性疑い51人